<事業所調査結果の概要>

〇 回答事業所の概要

- ・ 入所施設:5.7%、通所のみ施設:92.0%
- ・ 主な利用者 身体障害の方:29.1%、知的障害の方:62.7%、精神障害の方:37.3%、発達障害の方:27.2%、難病等の方:6.0%
- 平均利用者数 23.4 名(入所施設:60.9 名、通所のみ施設:21.6 名)

〇 事業所内における職員配置(歯科医師・歯科衛生士)

- ・ 歯科医師の配置あり : 5.8% (常勤:1.3%、非常勤:5.7%)
- ・ 歯科衛生士の配置あり:2.3%(常勤:1.2%、非常勤:1.9%)
- ・ 入所施設や、難病等の方が利用されている施設が、歯科職の配置割合が高い傾向

○ 事業所内の歯科診療所の有無

- ・ 事業所内に歯科診療所あり:1.7%
- ・ 入所施設や、難病等の方が利用されている施設が、歯科診療所ありの割合が高い傾向

〇 事業所における歯科健診の実施

- ・ 歯科健診を実施している:29.5%
- ・ 入所施設や、知的障害・難病等・身体障害の方が利用されている施設、歯科職の配置がある場合で、実施率が高い傾向

○ 歯科健診を実施している場合の頻度・場所・実施者・対象者

- ・ 歯科健診の実施頻度(中央値):年1回
- 歯科健診を施設内で実施:86.8%
- ・ 歯科健診の実施者 地域の歯科診療所:38.3%、地区歯科医師会:34.5%

地域の歯科診療所の割合 入所施設:61.9%、通所のみ施設:34.0%

地区歯科医師会の割合 入所施設:11.9%、通所のみ施設:38.6%

・ 歯科健診の対象者 利用者全員:59.6%、希望者のみ:29.3%、必要と感じた利用者のみ:6.3%

○ 歯科健診を実施していない場合の理由

- 利用者に任せている:81.6%、協力歯科医がいない:14.8%、依頼先が分からない:7.9%
- ・ 自由記載:かかりつけ歯科医で実施、訪問歯科で対応、行政の健診を受診、学校等で実施

○ 歯科健診を実施するに当たり望むこと (歯科健診を実施していない場合)

・ 個人で健診へ行くようにしてほしい: 40.7%、適切な医療機関を紹介してほしい: 21.7%、健診実施の手順を教えてほしい: 13.0%

○ 今後の歯科健診の実施予定・検討状況(歯科健診を実施していない場合)

- 実施予定及び検討している:5.5%
- ・ 歯科健診を実施していない場合の理由として、依頼先が分からない、協力歯科医がいない、と回答した施設は、他の回答をした施設に比べて、実施を検討している割合が高い傾向

○ 歯科に関する相談を受ける頻度・内容・対応者

- ・ 頻度 あまり相談を受けない: 68.7% (入所施設: 34.5%、通所のみ施設: 71.4%) 精神障害・発達障害・知的障害・身体障害・難病等施設の順に、あまり相談を受けない割合が高い傾向
- ・ 内容 歯が痛い:18.8% (入所施設、精神障害の施設が、割合が高い傾向)、

咀嚼:10.7%(通所のみ施設、発達障害・身体障害・知的障害の施設の割合が高い傾向)、

義歯:10.1%(入所施設、身体障害・難病等・精神障害の施設の割合が高い傾向)

対応者 事業所職員:79.6%(生活支援員、看護師、サービス管理責任者が多く挙がった)、訪問歯科に来る歯科医師:7.5%

〇 紹介する歯科医療機関

- ・ 地域の歯科診療所: 63.1%、地区口腔保健センター: 19.4%、都立口腔保健センター: 15.5%、 $\underline{\textit{VCERA介すれば良いか分からな}}$ い: 14.7%
- ・ 施設の規模が大きい方が、専門歯科医療機関への受診を勧める割合が高い傾向
- 精神障害の方が利用されている施設は、専門歯科医療機関でなく、地域の歯科診療所を紹介する割合が高い傾向

○ 紹介先の歯科医療機関の情報入手元

- ・ 区市町村からの紹介:18.5% (通所のみ施設、精神障害の施設が、割合が高い傾向)、 訪問に来る歯科医師の紹介:10.2%、(入所施設、身体障害・難病等・知的障害の施設が、割合が高い傾向)、 関連のある医科の先生の紹介:9.5% (入所施設、難病等・身体障害・知的障害の施設が、割合が高い傾向)
- ・ その他の自由記載 他の利用者やその家族等からのクチコミ:10.6%、インターネット検索・ホームページ等:7.3%

〇 歯科医療に関する自由意見

- ・ 障害者に対応することのできる、歯科診療所の普及 ・ 費用の問題 ・ 訪問歯科診療の増加 ・ 交通手段の確保
- ・ 職員の口腔ケアの研修実施

東京歯科大学社会歯科学講座 平田 創一郎

本調査は、東京都歯科保健推進計画に基づき、障害者歯科の取組が進むよう、地域の歯科診療所での受診に関する課題等を抽出するために、障害者支援施設等(以下「障害者施設」という。)や、その利用者等に対して実施した。

対象は東京都内の障害者施設とし、回答総数は972件であった。アンケート用紙を末尾に別添する。

- 1 回答事業所の概要について(注記を除き重複あり)
- (1) サービス種別(施設区分)、主に利用される方の障害種別について

回答事業所の概要を表1に示す。最も多かったのは就労継続支援B型の385件(39.6%)であり、次いで生活介護295件(30.3%)、就労移行支援139件(14.3%)であった。

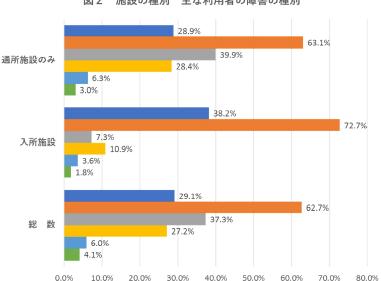
福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設、施設入所支援の3施設を入所施設、それ以外を通所施設として 集計を行った。なお、施設入所支援には通所施設との重複があったため、通所施設の集計にはこの重複を含まず集 計を行った。入所施設は5.7%、通所施設のみは92.0%であった。(図1)

主な利用者の障害の種別内訳を表2に示す。入所施設、通所施設のみいずれも知的障害の利用者が最も多かった。 次いで、入所施設では身体障害が、通所施設のみでは精神障害が多かった。(図2)

表1 回答事業所の概要

	施	設の種別	回答数(n	=972)
	福祉型障害	児入所施設	4	(0.4%)
入所施設	医療型障害	児入所施設	2	(0.2%)
八川旭畝	施設入所支	爰	49	(5.0%)
		入所施設計	55	(5.7%)
	児童発達支	援事業所	114	(11.7%)
	福祉型児童	発達支援センター	10	(1.0%)
	医療型児童	発達支援センター	4	(0.4%)
	居宅訪問型	児童発達支援事業所	0	(0.0%)
	生活介護		295	(30.3%)
	自立訓練(幾能訓練)	15	(1.5%)
	自立訓練(生活訓練)	32	(3.3%)
	宿泊型自立	訓練	5	(0.5%)
	就労継続支	援A型	41	(4.2%)
	就労継続支	援B型	385	(39.6%)
通所施設	就労移行支	爰	139	(14.3%)
	地域活動支	援センター	62	(6.4%)
	グループホ-	-L	9	(0.9%)
	その他		68	(7.0%)
		児童発達支援センター	4	(0.4%)
		就労定着	3	(0.3%)
	その他の	障害児通所支援	1	(0.1%)
	記載施設	短期入所	10	(1.0%)
		放課後等デイサービス	51	(5.2%)
		重症心身障がい者通所事業	1	(0.1%)
		通所施設計*1	894	(92.0%)
未回答			23	(2.4%)

図2 施設の種別 主な利用者の障害の種別



■身体障害 ■知的障害 ■精神障害 ■発達障害 ■難病等 ■未回答

*1:入所施設との重複を含まない

表2 主な利用者の障害の種別内訳(重複あり)

衣 2 土 4 利 用	者の陣舌の性	がりれて(里愎のり)										
		身体障	章害	知的降	章害	精神障	章害	発達障	章害	難病	等	未回	答
総数	(n=972)	283	(29.1%)	609	(62.7%)	363	(37.3%)	264	(27.2%)	58	(6.0%)	40	(4.1%)
入所施設	(n=55)	21	(38.2%)	40	(72.7%)	4	(7.3%)	6	(10.9%)	2	(3.6%)	1	(1.8%)
通所施設のみ	(n=894)	258	(28.9%)	564	(63.1%)	357	(39.9%)	254	(28.4%)	56	(6.3%)	27	(3.0%)
未回答	(n=23)	4	(17.4%)	5	(21.7%)	2	(8.7%)	4	(17.4%)	0	(0.0%)	12	(52.2%)

(2) 1日当たりの平均利用者数について

表3に施設種別ごとの平均利用者数を示す。総数では1日平均23.4名、入所施設では60.9名、通所施設のみでは21.6名であった。施設の規模を平均利用者数24名以上と24名未満に分けたところ、表3-1に示すとおり、入院施設では81.8%が24名以上であったのに対し、通所施設のみでは64.2%が24名未満であった。

表3 平均利用者数(施設の種別)

表 3-1 施設規模 (施設の種別)

		平均利用者数(人)			平均利用者数	24名以上	平均利用者数2	24名未満	平均利用者数	未回答
総数	(n=972)	23.4	総数	(n=972)	300	(30.9%)	587	(60.4%)	85	(8.7%)
入所施設	(n=55)	60.9	入所施設	(n=55)	45	(81.8%)	5	(9.1%)	5	(9.1%)
通所施設のみ	(n=894)	21.6	通所施設のみ	(n=894)	252	(28.2%)	574	(64.2%)	68	(7.6%)
未回答	(n=23)	31.5	未回答	(n=23)	3	(13.0%)	8	(34.8%)	12	(52.2%)

(3) 事業所内における職員配置(歯科医師・歯科衛生士)について

表4に施設の種別・規模別事業所内における職員配置(歯科医師・歯科衛生士)を示す。歯科医師の配置がある施設は5.8%、常勤では1.3%、非常勤では5.7%であった。歯科衛生士の配置がある施設は2.3%、常勤では1.2%、非常勤では1.9%と歯科医師より少なかった。歯科医師、歯科衛生士のいずれかの配置がある施設は6.2%であった。(図4)

入所施設では歯科医師、歯科衛生士とも9.1%で、歯科医師、歯科衛生士のいずれかの配置があるのは12.7%と、通所施設のみの歯科医師5.5%、歯科衛生士1.7%、いずれかの配置5.7%より配置率が高かった。(図4-1)

施設規模別にみると、平均利用者数24名以上の施設で職員の配置率が高かった。(図4-2)これは、入所施設が 多いことにも起因していると考えられる。

障害の種別にみると、難病等で歯科医師、歯科衛生士いずれかの配置が15.5%と最も多かった。疾患に対する医学的ケアのニーズが高いため、歯科医療提供体制も他の障害に比べ充実しているものと考えられる。(図4-3)

表 4 施設の種別・規模別 事業所内における職員配置(歯科医師・歯科衛生士)

	益	歯科医師あ	ij					歯科医師	ST 4. 1	歯科衛生士	あり					Alle To CAT III.	14.1	歯科医師・	歯科衛生	歯科医	. 6Ti -
			-	常勤		非常	勤	幽科医!	卵なし			常勤	b	非常的	th	歯科衛生	エなし	士いずれ	かあり	歯科衛生	土なし
総数	(n=972)	56	(5.8%)	13	(1.3%)	55	(5.7%)	916	(94.2%)	22	(2.3%)	12	(1.2%)	18	(1.9%)	950	(97.7%)	60	(6.2%)	912	(93.8%)
入所施設	(n=55)	5	(9.1%)	2	(3.6%)	5	(9.1%)	50	(90.9%)	5	(9.1%)	4	(7.3%)	4	(7.3%)	50	(90.9%)	7	(12.7%)	48	(87.3%)
通所施設のいm	(n=894)	49	(5.5%)	10	(1.1%)	48	(5.4%)	845	(94.5%)	15	(1.7%)	7	(0.8%)	12	(1.3%)	879	(98.3%)	51	(5.7%)	843	(94.3%)
未回答	(n=23)	2	(8.7%)	1	(4.3%)	2	(8.7%)	21	(91.3%)	2	(8.7%)	1	(4.3%)	2	(8.7%)	21	(91.3%)	2	(8.7%)	21	(91.3%)
平均利用者数24名以上	(n=300)	23	(7.7%)	3	(1.0%)	23	(7.7%)	277	(92.3%)	9	(3.0%)	4	(1.3%)	8	(2.7%)	291	(97.0%)	25	(8.3%)	275	(91.7%)
平均利用者数24名未満	(n=587)	29	(4.9%)	10	(1.7%)	28	(4.8%)	558	(95.1%)	12	(2.0%)	8	(1.4%)	9	(1.5%)	575	(98.0%)	31	(5.3%)	556	(94.7%)
平均利用者数未回答	(n=85)	4	(4.7%)	0	(0.0%)	4	(4.7%)	81	(95.3%)	1	(1.2%)	0	(0.0%)	1	(1.2%)	84	(98.8%)	4	(4.7%)	81	(95.3%)
身体障害	(n=283)	27	(9.5%)	6	(2.1%)	26	(9.2%)	256	(90.5%)	12	(4.2%)	7	(2.5%)	9	(3.2%)	271	(95.8%)	29	(10.2%)	254	(89.8%)
知的障害	(n=609)	40	(6.6%)	8	(1.3%)	40	(6.6%)	569	(93.4%)	16	(2.6%)	10	(1.6%)	13	(2.1%)	593	(97.4%)	43	(7.1%)	566	(92.9%)
精神障害	(n=363)	6	(1.7%)	3	(0.8%)	6	(1.7%)	357	(98.3%)	2	(0.6%)	1	(0.3%)	1	(0.3%)	361	(99.4%)	6	(1.7%)	357	(98.3%)
発達障害	(n=264)	16	(6.1%)	3	(1.1%)	16	(6.1%)	248	(93.9%)	6	(2.3%)	3	(1.1%)	4	(1.5%)	258	(97.7%)	17	(6.4%)	247	(93.6%)
難病等	(n=58)	8	(13.8%)	0	(0.0%)	8	(13.8%)	50	(86.2%)	4	(6.9%)	1	(1.7%)	3	(5.2%)	54	(93.1%)	9	(15.5%)	49	(84.5%)

図4 事業所内における職員配置(歯科医師・歯科衛生士)

図4-1 事業所内における職員配置(施設の種別)

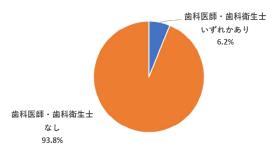


図 4 - 2 事業所内における職員配置 (施設規模別)
平均利用者数 24名未満
平均利用者数 24名以上
0% 20% 40% 60% 80% 100%

■歯科医師・歯科衛生士いずれかあり
■歯科医師・歯科衛生士なし



(4) 事業所内の利用できる歯科診療所の有無について

表5に利用できる歯科診療所の有無を示す。事業所内に利用できる歯科診療所があったのは1.7%であった。(図5) 入所施設では7.3%と通所施設のみの1.3%より多かった。(図5-1)一方、平均利用者数24名以上では2.7%に対し 24名未満の1.5%とその差は施設の種別に比べて小さかった。(図5-2)施設規模よりも入所、通所という施設の種 別が影響している可能性が示唆された。

歯科医師、歯科衛生士のいずれか(以下、歯科職という)の配置がある場合、18.3%に利用できる歯科診療所があるのに対し、歯科職の配置がない場合では0.7%と少なかった。ただし、これは明らかに歯科診療所の有無が歯科職の配置に影響していると考えられるため、利用できる歯科診療所の有無別に歯科職の配置の有無をみると、歯科診療所がある場合には歯科職の配置が64.7%あるのに対し、歯科診療所がない場合には歯科職の配置は5.2%であった。(図5-3)

器構能生去り (n-22) 11 (50.0%) 11 (50.0%) 0 (0.0%) (0.0%) (n-12) 8 (65.7%) 4 (33.3%) 0 (0.0%) (0			あり)	なし		未回]答									
原常数のか。	数	(n=972)	17	(1.7%)	907	(93.3%)	48	(4.9%)									
原常数のか。	所施設	(n=55)	4	(7.3%)	46	(83.6%)	5	(9.1%)									
(23) 1 (2.3%) 14 (20.5%) 15 (2.1%) 15 (2																	
海州県政党44年議 (n-567) 9 (1.5%1 555 (4.5%) 23 (3.9%) William																	
時料用機能を発生を持た。 (n-587) 9 (1.5%) 555 (44.5%) 23 (2.9%) 未回答 5リ リリリリ リリリ リリリ リリリ リリリ リリリ リリリ リリリ リリ	사회 프코જ 24 4 N I	(- 200)	0	(0.70/)	201	(02.70/)	11	(2.70/)		100 F	711 DD		나 1기 =스		n +- 4m		
24月月香飲売品管 (n-85) 0 (0.0%) 71 (8.35%) 14 (10.5%) 末田管 5.1 (1.5%) 末田管 5.1 (1.5%)										図り	利用	ぐさる	圏科診	療門(り有無		
175											未回答	}	あり)			
28日	2000月1日数本国首	(11-03)	U	(0.076)	71	(03.370)	14	(10.5%)					1.79	6			
非常動	耐料医師あり	(n=56)	10	(17.9%)	44	(78.6%)	2	(3.6%)									
#科政治士かり (n-22) 11 (50.0%) 16 (50.7%) 4 (6 (5.0%) 0 (0.0%) 17 (50.0%) 17 (50.0%) 18 (50.7%) 4 (常勤	(n=13)	6	(46.2%)	7	(53.8%)	0	(0.0%)									
解析部生出あり (n-22) 11 (50.0%) 11 (50.0%) 0 (0.0%)	非常勤	(n=55)	10	(18.2%)	43	(78.2%)	2	(3.6%)				\ \					
無勤 (n=12) 8 (667% 4 4 (33.3%) 0 (0.0%)	商科医師なし	(n=916)	7	(0.8%)	863	(94.2%)	46	(5.0%)				\					
無数 (n=12) 8 (667%) 4 (33.3%) 0 (0.0%)	南科衛生士あり	(n=22)	11	(50.0%)	11	(50.0%)	0	(0.0%)				1	V				
# 末動 (n-18) 11 (61.1%) 7 (38.9%) 0 (0.0%) BPH衛生立たし (n-950) 6 (0.5%) 896 (94.3%) 48 (5.1%) BPH衛生立たい (n-960) 11 (18.3%) 47 (78.3%) 2 (3.3%) BPH衛星 (n-283) 8 (2.8%) 762 (92.6%) 13 (4.6%) BPH衛星 (n-699) 14 (2.3%) 567 (93.1%) 28 (4.6%) BPH衛星 (n-999) 14 (2.3%) 567 (93.1%) 19 (5.2%) BPH衛星 (n-989) 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) BIN等 (n-956) 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) BIN等 (n-956) 4 (1.5%) 247 (35.6%) 13 (4.9%) 3 (4.9%) 50% 50% 50% 50% 50% 50% 50% 50% 50% 50%														1			
自科政生士なし (n-950) 6 (0.6%) 896 (94.3%) 48 (5.1%) なし 93.3% (n-960) 11 (18.3%) 47 (78.3%) 2 (3.3%) 45 (5.5%) 23 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 46 (5.5%) 2 (3.3%) 47 (78.3%) 2 (3.3%) 47 (78.3%) 2 (3.3%) 47 (78.3%) 47 (78.3%) 47 (78.3%) 48 (5.5%) 2 (3.3%) 48 (5.5%) 2 (3.3%) 48 (5.5%) 2 (3.3%) 49 (5.5%) 2 (3.3%) 49 (5.5%) 2 (3.3%) 49 (5.5%) 2 (3.3%) 49 (4.5%) 2																	
総科医学士・ザわかあり (n-60) 11 (18.3%) 47 (78.3%) 2 (3.3%) 848医師・衛科報生士なし*** (n-912) 6 (0.7%) 860 (94.3%) 46 (5.0%) 94歳階 (n-263) 8 (2.8%) 262 (92.5%) 13 (4.6%) 191前時間 (n-609) 14 (2.3%) 567 (93.1%) 28 (4.6%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 10 (4.9%)												7,	なし				
解系数・進料報生土・ザルカルリ (n-60) 11 (18.3%) 47 (78.3%) 2 (3.5%) 8860 (94.3%) 46 (5.0%) 8860 (94.3%) 46 (5.0%) 46 (5.0%) 13 (4.6%) 150% 14 (2.3%) 567 (93.1%) 28 (4.6%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.6%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 19 (5.2%) 27 (93.5%) 13 (4.9%) 10 (5.2%)														-			
特体理	歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=60)	11	(18.3%)	47	(78.3%)	2	(3.3%)									
旧時間書 (n-669) 14 (2.3%) 567 (93.1%) 28 (4.6%) 19 (5.2%) 図 5-1 利用できる歯科診療所の有無 (施設の種別) 注意障害 (n-264) 4 (1.5%) 247 (93.5%) 13 (5.2%) 3 (5.2%) 3 (5.2%) 3 (5.2%) 4 : 未回答令む 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) 3 (5.	歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=912)	6	(0.7%)	860	(94.3%)	46	(5.0%)									
旧時間書 (n-669) 14 (2.3%) 567 (93.1%) 28 (4.6%) 19 (5.2%) 図 5-1 利用できる歯科診療所の有無 (施設の種別) 注意障害 (n-264) 4 (1.5%) 247 (93.5%) 13 (5.2%) 3 (5.2%) 3 (5.2%) 3 (5.2%) 4 : 未回答令む 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) 3 (5.	h /+ più sin	(- 202 <u>)</u>	0	(2.00/)	202	(02.0%)	10	(4.00/)									
特権管書 (n-363) 3 (0.8%) 341 (93.9%) 19 (5.2%) 図5-1 利用できる歯科診療所の有無 (施設の種別) **注除等 (n-264) 4 (1.5%) 247 (93.6%) 13 (4.5%) 4:未図舎仓む **** ***回答令む ***回答会歯科診療所の有無 (施設規模別) ***回答者数 24名未満 ***回答 23 ***回答 24名未満 ***回答 24名未満 ***回答 25-4 利用できる歯科診療所の有無 (障害の種別) ***回答 25-3 利用できる歯科診療所の有無 (歯科職の有無別) ***声が ■ おり ■ なし ■ 未回答 247 ***回答 25-3 利用できる歯科診療所の有無 (歯科職の有無別) ***中科用者数 2 55 ***回答 25-4 利用できる歯科診療所の有無 (障害の種別) ***可能 2 53 ***回答 24名よう ***回答 247 **回答 248 **回答 2																	
発達障害 (n-264) 4 (1.5%) 247 (93.6%) 13 (4.9%) 3 (5.2%) 3									57 F 4	41100	~ * 7 *	조기 등수 때문	配の右無	/+h==n.	の種別)		
程病等 (n-58) 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) 通所施設のみ 2 847 95 4 1 未回答合む 2 (3.4%) 53 (91.4%) 3 (5.2%) 通所施設のみ 2 847 95 25 25 24名 大法 2 25 2 1 11 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									図 2 -1	イリカコ	にそる国	个形成	かの有無	(加克文)	グ性が)		
4: 末回答合む 図 5 - 2 利用できる歯科診療所の有無(施設規模別) 平均利用者数 24名 大満 「23 23 23 24名 以上 「24 24名 以上 「25 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 24名 対別できる歯科診療所の有無(障害の種別) 「25 3 利用できる歯科診療所の有無(障害の種別) 「26 3 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 24名 対別できる歯科診療所の有無(障害の種別) 「26 3 3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 「27 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3																	
4 未回答合む 図 5 - 2 利用できる歯科診療所の有無 (施設規模別) 平均利用者数 24名未満 555 23 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 2																	
図 5-2 利用できる歯科診療所の有無 (施設規模別) 平均利用者数 24名未満 255 23 ■ 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 発達障害 2 53 東均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 62% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70%							Ü		⊕のみ 12				847				35
図 5-2 利用できる歯科診療所の有無 (施設規模別) 平均利用者数 24名未満 255 23 ■ 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 発達障害 2 53 東均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 62% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70%	4:未回答含む						· ·		分のみ 12				847				35
図 5-2 利用できる歯科診療所の有無 (施設規模別) 平均利用者数 24名未満 255 23 ■ 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 10% 発達障害 2 53 東均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 62% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 70% 80% 90% 100% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70% 70%	4:未回答含む						· ·		分のみ 12				847				35
平均利用者数 24名未満 281 11 難病等 2 53 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 発達障害 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 3 341 ま回答 2 46 知的障害 4 567							Ü	通所施設									
平均利用者数 24名未満 281 11 難病等 2 53 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 発達障害 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 3 341 ま回答 2 46 知的障害 4 567		できる歯科診	診療所の	有無(施	設規模別	IJ)	Ü	通所施設								!	
24名未満 3555 23 平均利用者数 24名以上 281 11 難病等 2 53 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 第あり 章なし 章未回答 247 発達障害 4 247 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無 (歯科職の有無別) 精神障害 3 341 未回答 知的障害 14 567		できる歯科診	診療所の	有無(施	設規模別	([ı	通所施設	乔施設 4				46				5
平均利用者数 281 11 難病等 2 53 24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 発達障害 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 3 341 ま回答 2 46 知的障害 4 567	図 5 - 2 利用で	できる歯科診	診療所の	有無(施	設規模別	(<u>I</u>		通所施設	乔施設 4	.0% 20	1% 30%	40%	46	0% 70%	% 80%		
24名以上 281 11 難病等 2 53 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 発達障害 4 247 図 5 -3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 3 341 木回答 46 知的障害 14 567 あり 11 6 身体障害 8 262	図 5 -2 利用で	できる歯科診		有無(施	設規模別	(لا		通所施設	乔施設 4		■あり	■なし	46 50% 6/ ■未回答			90%	5
24名以上 281 11 難病等 2 53 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 発達障害 4 247 図 5 -3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 3 341 木回答 46 知的障害 14 567 あり 11 6 身体障害 8 262	図 5 -2 利用で	できる歯科診		有無(施	設規模別	1)		通所施設	5 6 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		■あり	■なし	46 50% 6/ ■未回答			90%	5
24名以上 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% ■あり ■なし ■未回答 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 末回答 2 46 なし 47 860 知的障害 カリウ障害	図 5 -2 利用で	できる歯科診		有無(施	設規模別	IJ)		通所施設	5 6 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		■あり	■なし	46 50% 6/ ■未回答			90%	5
■あり ■なし ■未回答 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) ***********************************	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満	できる歯科診	555		設規模別	1)	23	通所施訂	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 脈の有 針			90%	100
■あり ■なし ■未回答 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) ***********************************	図 5 -2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数	できる歯科診	555		設規模別	1)	23	通所施訂	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 脈の有 針			90%	5
■あり ■なし ■未回答 図 5-3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 なし 47 860 知的障害 14 567	図 5 -2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数	できる歯科診	555		設規模別	1)	23	通所施訂	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 脈の有 針			90%	100
図 5 - 3 利用できる歯科診療所の有無(歯科職の有無別) 精神障害 3 341	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上		281				23	通所施訂入原	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 乗所の有割			90%	1000
未回答 2 46	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上	6 30% 40	555 281 287 50%	6 60%			23	通所施訂入原	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 乗所の有割			90%	1000
未回答 2 46 知的障害 14 567 おり 11 6 身体障害 8 262	図 5 -2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20%	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 2% 50% なし ■ 対	5 60%	70% 80	90%	23	通所施訂入原	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 乗所の有割			90%	1000
なし 47 860 知的障害 14 567 あり 11 6 身体障害 8 262	図 5 -2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20%	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 2% 50% なし ■ 対	5 60%	70% 80	90%	23	通所施設	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	46 50% 66 ■未回答 乗所の有割			90%	1000
あり 11 6 身体障害 8 262	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 - 3 利用で	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 9% 50% なし ■ オ	5 60%	70% 80	90%	23	通所施設	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	50% 66 ■未回答 逐所の有 類 53			90%	1000
あり 11 6 身体障害 8 262	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 - 3 利用で	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 9% 50% なし ■ オ	5 60%	70% 80	90%	23	通所施設	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	50% 66 ■未回答 逐所の有 類 53			90%	100
あり 11 6 身体障害 8 262	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 - 3 利用で	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 9% 50% なし ■ オ	5 60%	70% 80	90%	23	通所施設	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし	50% 66 ■未回答 逐所の有 類 53			90%	1000
身体障害 262	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 - 3 利用で 未回答	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 3% 50% なし ■ オ 豪所の有	5 60% 5回答 5無(歯科	70% 80	90%	23	通所施設入原業維病等等	0% 1 図 5-4		■あり	■なし 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	46 ■未回答 表所の有割 53			90%	1000
身体障害 262	図 5 - 2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 - 3 利用で 未回答	6 30% 40 ■あり ■ た	555 281 3% 50% なし ■ オ 豪所の有	5 60% 5回答 5無(歯科	70% 80	90%	23	通所施設入原業維病等等	0% 1 図 5-4		■あり	■なし 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	46 ■未回答 表所の有割 53			90%	100
· 另体障害	図 5 -2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 -3 利用で 未回答 2	6 30% 40 ■あり ■な きる歯科診療	555 281 3% 50% なし ■ オ 豪所の有	5 60% 5回答 5無(歯科	70% 80	90% 無別)	23	通所施設入原業維病等等	0% 1 図 5-4		■あり	■なし 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	46 ■未回答 表所の有割 53			90%	1000
	図 5 -2 利用で 平均利用者数 24名未満 平均利用者数 24名以上 0% 10% 20% 図 5 -3 利用で 未回答 2	6 30% 40 ■あり ■な きる歯科診療	555 281 3% 50% なし ■ オ 豪所の有	5 60% 60答	70% 80	90% 90% 無別)	23	通所施設 入 解	0% 1 図 5 -4		■あり	■なし 4 2 3 3 3 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	50% 66 ■未回答 53 53 447			90%	100

■あり ■なし ■未回答

2 事業所における歯科健診の実施について

表6に事業所における歯科健診の実施の有無を示す。歯科健診を実施していると回答した施設は287件(29.5%) であった。(図6)

入所施設では76.4%と通所施設のみ27.0%より高い実施率であった。(図6-1)

施設の規模別では、平均利用者数24名以上で54.7%と24名未満の16.2%より高い実施率であった。(図6-2) 歯科職の配置がある場合には80.0%と実施率が高かった。歯科職の配置がない場合には26.2%であった。(図6-3) 障害の種別では知的障害37.3%が最も多く、次いで難病等32.8%、身体障害29.3%であった。(図6-4)知的障害 は入所施設の利用の割合が高いため、歯科健診の実施率が高いものと考えられる。

表6 歯科健診の実施の有無 図 6 歯科健診の実施の有無 未回答 総 数 (n=972)287 (29.5%) 668 (68.7%) 17 (1.7%) 1.7% あり 入所施設 (n=55)42 (76.4%) 12 (21.8%)1 (1.8%)通所施設のみ (n=894)241 (27.0%) 645 (72.1%)8 (0.9%)29.5% (n=23) (17.4%) (47.8%) (34.8%) 未回答 4 11 8 平均利用者数24名以上 (n=300)(54.7%) 135 (45.0%) (0.3%)平均利用者数24名未満 (n=587)(0.9%)95 (16.2%)487 (83.0%)5 平均利用者数未回答 (n=85) 28 (32.9%) 46 (54.1%) 11 (12.9%) 68.7% 歯科医師あり (n=56)46 (82 1%) 9 (16.1%)1 (1.8%)常勤 (n=13)(53.8%) (38.5%) 1 (7.7%)非常勤 46 (83.6%) 8 (14.5%) (1.8%)(n=55)1 図 6-1 歯科健診の実施の有無 (施設の種別) 歯科医師なし (n=916)241 (26.3%) 659 (71.9%)16 (1.7%)歯科衛生十あり (n=22)18 (81.8%) 4 (18.2%) 0 (0.0%)通所施設のみ 645 常勤 (n=12)10 (83.3%) 2 (16.7%) 0 (0.0%)非常勤 (n=18)(83.3%) (16.7%) (0.0%)15 0 3 歯科衛生士なし (n=950) 269 (28.3%) 664 (69.9%) 17 (1.8%) 入所施設 歯科医師・歯科衛生士いずれかあり (n=60)48 (80.0%) 11 (18.3%) 1 (1.7%)歯科医師・歯科衛生士なし*4 (n=912) 239 (26.2%) 657 (72.0%) 16 (1.8%)10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% ■あり ■なし ■未回答 利用できる歯科診療所あり (n=17)14 (82.4%) 3 (17.6%)0 (0.0%)図 6-2 歯科健診の実施の有無(施設規模別) 利用できる歯科診療所なし (n=907)261 (28.8%)640 (70.6%)6 (0.7%)198 2 身体障害 (n=283)83 (29.3%) (70.0%)(0.7%) 平均利用者数 487 知的障害 (n=609)227 (37.3%)379 (62.2%) 3 (0.5%)24名未満 精神障害 (n=363) (11.6%) (87.1%) (1.4%) 42 316 5 発達障害 (n=264)54 (20.5%) 209 (79.2%)1 (0.4%)平均利用者数 (n=58) 難病等 19 (32.8%) 39 (67.2%)0 (0.0%)24名以上

図 6-3 歯科健診の実施の有無(歯科職の有無別)

*4: 未回答会む

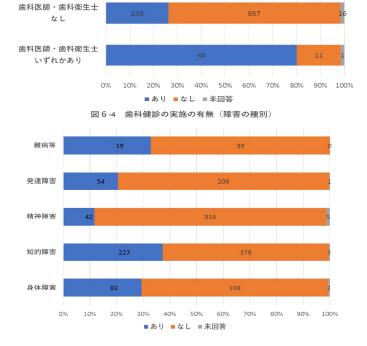


図 6-5 障害の種別 施設の種別歯科健診実施ありの割合 難病等 7.5% 発達障害 20.3% 精神障害 16.6% 81.0% 知的障害 79.7% 33.3% 身体障害 28.6% 0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% ■入所施設
■通所施設のみ

30% 40% 50% 60%

■あり ■なし ■未回答

70% 80% 90% 100%

○歯科健診の実施ありと回答した施設

(1) 実施頻度

事業所における歯科健診の実施の頻度は1年に最大で100回、最小で0.5回、平均で3.2回、中央値は1回であった。

(2) 実施場所

表7に歯科健診の実施場所を示す。施設内での実施が86.8%であった。(図7)

入所施設では通所施設に比べて施設外での実施が多く(図7-1)、一方、平均利用者数24名未満では、24名以上に 比べて、施設外での実施が多かった。(図7-2)歯科職の配置がある場合(図7-3)、施設内に利用できる歯科診療 所がある場合(図7-4)も施設内での実施が多かった。

障害の種別にみると、施設内での実施が難病等で100%と最も多く、次いで精神障害95.2%であった。(図7-5)

表7 歯科健診の実施場所(重複あり)

歯科健診の実施あり		施記		施設	(外
総 数	(n=287)	249	(86.8%)	42	(14.6%)
入所施設	(n=42)	35	(83.3%)	9	(21.4%)
通所施設のみ	(n=241)	212	(88.0%)	31	(12.9%)
未回答	(n=4)	2	(50.0%)	2	(50.0%)
平均利用者数24名以上	(n=164)	149	(90.9%)	18	(11.0%)
平均利用者数24名未満	(n=95)	79	(83.2%)	17	(17.9%)
平均利用者数未回答	(n=28)	21	(75.0%)	7	(25.0%)
歯科医師あり	(n=46)	45	(97.8%)	2	(4.3%)
常勤	(n=7)	7	(100.0%)	1	(14.3%)
非常勤	(n=46)	45	(97.8%)	2	(4.3%)
歯科医師なし	(n=241)	204	(84.6%)	40	(16.6%)
歯科衛生士あり	(n=18)	17	(94.4%)	1	(5.6%)
常勤	(n=10)	9	(90.0%)	1	(10.0%)
非常勤	(n=15)	15	(100.0%)	0	(0.0%)
歯科衛生士なし	(n=269)	232	(86.2%)	41	(15.2%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=48)	47	(97.9%)	2	(4.2%)
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=239	202	(84.5%)	40	(16.7%)
利用できる歯科診療所あり	(n=14)	14	(100.0%)	2	(14.3%)
利用できる歯科診療所なし	(n=261)	223	(85.4%)	40	(15.3%)
身体障害	(n=83)	74	(89.2%)	12	(14.5%)
知的障害	(n=227)	195	(85.9%)	38	(16.7%)
精神障害	(n=42)	40	(95.2%)	2	(4.8%)
発達障害	(n=54)	47	(87.0%)	6	(11.1%)
難病等	(n=19)	18	(94.7%)	0	(0.0%)

*4:未回答含む 図7-3 歯科健診の実施場所(歯科職の有無別) (重複あり)

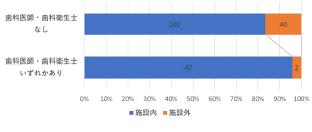
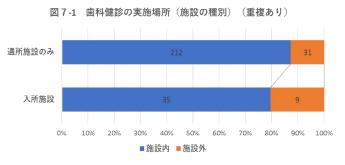
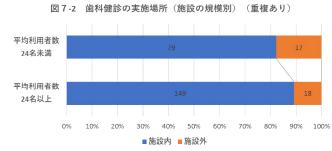
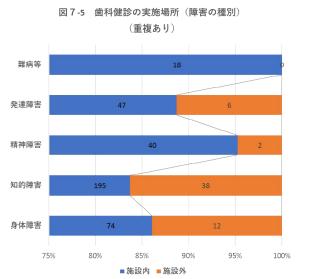


図 7 - 4 歯科健診の実施場所(歯科診療所の有無別)(重複あり)
利用できる歯科診療所 なし
利用できる歯科診療所 あり
14 2
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%







(3) 実施者(歯科健診の担当)

表8に歯科健診の実施者を示す。最も多かったのは地域の歯科診療所で38.3%、次いで地区歯科医師会の34.5%であった。(図8)

施設の種別にみると、入所施設では地域の歯科診療所が61.9%を占めたが、通所施設のみでは地区歯科医師会が38.6%となり地域の歯科診療所34.0%と同程度であった。(図8-1)

施設の規模別では、平均利用者数24名以上では地域の歯科診療所が42.1%で最も多かったのに対し、24名未満では地区歯科医師会が33.7%で最も多かった。(図8-2)

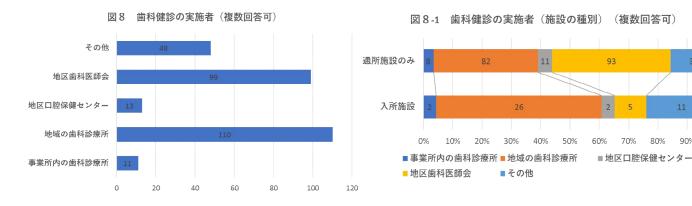
事業所内の歯科診療所での実施は、歯科医師が配置されている場合が17.4%、歯科衛生士が配置されている場合が38.9%、歯科医師、歯科衛生士のいずれかが配置されている場合で16.7%と、歯科職の配置があると高い傾向を示した。(図8-3)また、利用できる歯科診療所がある場合には57.1%と半数以上が事業所内の歯科診療所で実施していた。(図8-4)

障害の種別では、難病等で事業所内の歯科診療所が多く、地域の歯科診療所が少ない点を除き、大きな傾向に差を認めなかった。前述の通り、難病等では事業所内に利用できる歯科診療所がある割合が高く、それは地域の歯科診療所への通院が困難であることによると予想される。

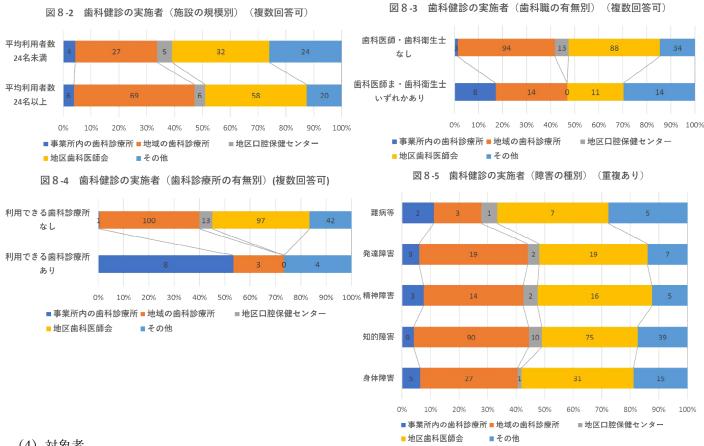
表8 歯科健診の実施者(複数回答可)

歯科健診の実施あり		事業所内の歯	科診療所	地域の歯科	診療所	地区口腔保健・	センター	地区歯科医	師会	その代	t
総 数 (r	n=287)	11	(3.8%)	110	(38.3%)	13	(4.5%)	99	(34.5%)	48	(16.7%)
入所施設 (r	n=42)	2	(4.8%)	26	(61.9%)	2	(4.8%)	5	(11.9%)	11	(26.2%)
通所施設のみ (r	n=241)	8	(3.3%)	82	(34.0%)	11	(4.6%)	93	(38.6%)	36	(14.9%)
未回答 (r	n=4)	1	(25.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(25.0%)	1	(25.0%)
平均利用者数24名以上 (r	n=164)	6	(3.7%)	69	(42.1%)	6	(3.7%)	58	(35.4%)	20	(12.2%)
平均利用者数24名未満 (r	n=95)	4	(4.2%)	27	(28.4%)	5	(5.3%)	32	(33.7%)	24	(25.3%)
平均利用者数未回答(r	n=28)	1	(3.6%)	12	(42.9%)	2	(7.1%)	9	(32.1%)	4	(14.3%)
歯科医師あり (r	n=46)	8	(17.4%)	13	(28.3%)	0	(0.0%)	11	(23.9%)	13	(28.3%)
常勤 (1	n=7)	5	(71.4%)	2	(28.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0 -	(0.0%)
非常勤 (r	n=46)	8	(17.4%)	13	(28.3%)	0	(0.0%)	11	(23.9%)	13	(28.3%)
歯科医師なし (n	n=241)	3	(1.2%)	95	(39.4%)	13	(5.4%)	88	(36.5%)	35	(14.5%)
歯科衛生士あり (r	n=18)	7	(38.9%)	2	(11.1%)	0	(0.0%)	2	(11.1%)	6	(33.3%)
常勤 (1	n=10)	5	(50.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(10.0%)	3	(30.0%)
非常勤 (1	n=15)	7	(46.7%)	2	(13.3%)	0	(0.0%)	1	(6.7%)	5	(33.3%)
歯科衛生士なし(r	n=269)	4	(1.5%)	106	(39.4%)	13	(4.8%)	97	(36.1%)	42	(15.6%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり(r	n=48)	8	(16.7%)	14	(29.2%)	0	(0.0%)	11	(22.9%)	14	(29.2%)
歯科医師・歯科衛生士なし* ⁴ (r	n=239	3	(1.3%)	94	(39.3%)	13	(5.4%)	88	(36.8%)	34	(14.2%)
利用できる歯科診療所あり (r	n=14)	8	(57.1%)	3	(21.4%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(28.6%)
利用できる歯科診療所なし (r	n=261)	1	(0.4%)	100	(38.3%)	13	(5.0%)	97	(37.2%)	42	(16.1%)
身体障害 (r	n=83)	5	(6.0%)	27	(32.5%)	1	(1.2%)	31	(37.3%)	15	(18.1%)
知的障害(r	n=227)	9	(4.0%)	90	(39.6%)	10	(4.4%)	75	(33.0%)	39	(17.2%)
精神障害 (r	n=42)	3	(7.1%)	14	(33.3%)	2	(4.8%)	16	(38.1%)	5	(11.9%)
発達障害 (r	n=54)	3	(5.6%)	19	(35.2%)	2	(3.7%)	19	(35.2%)	7	(13.0%)

^{*4:}未回答含む



36



(4) 対象者

表9に歯科健診の対象者を示す。利用者全員が59.6%で最も多かった。(図9)

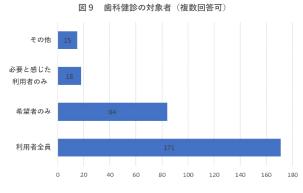
施設の種別では、入所施設は通所施設のみに比べ、希望者のみが少なく、必要と感じた利用者のみの割合が高 かった。 (図9-1)

施設の規模別に見ると、平均利用者数24名以上のほうが24名未満よりも利用者全員の割合が高かった。(図9-2) 歯科職の有無で見た場合、歯科職の配置がない施設で利用者全員の割合が高かった。これは歯科健診の必要度を 測ることができないためと推測される。(図9-3)利用できる歯科診療所の有無別でみても、なしのほうが利用者全 員の割合が高かった。(図9-4)

障害の種別では、身体障害で希望者のみが利用者全員をわずかに上回ったのを除き、利用者全員が最も多く、知 的障害で最も多かった。(図9-5)

歯科健診の実施あり		利用者金	≧員	希望者の)み	必要と感じたホ	利用者のみ	その仁	也
総数	(n=287)	171	(59.6%)	84	(29.3%)	18	(6.3%)	15	(5.2%)
入所施設	(n=42)	27	(64.3%)	9	(21.4%)	8	(19.0%)	5	(11.9%)
通所施設のみ	(n=241)	140	(58.1%)	73	(30.3%)	10	(4.1%)	10	(4.1%)
未回答	(n=4)	3	(75.0%)	1	(25.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
平均利用者数24名以上	(n=164)	107	(65.2%)	38	(23.2%)	12	(7.3%)	10	(6.1%)
平均利用者数24名未満	(n=95)	46	(48.4%)	38	(40.0%)	4	(4.2%)	3	(3.2%)
平均利用者数未回答	(n=28)	17	(60.7%)	7	(25.0%)	2	(7.1%)	2	(7.1%)
歯科医師あり	(n=46)	28	(60.9%)	15	(32.6%)	4	(8.7%)	4	(8.7%)
常勤	(n=7)	6	(85.7%)	1	(14.3%)	0"	(0.0%)	0	(0.0%)
非常勤	(n=46)	28	(60.9%)	15	(32.6%)	4	(8.7%)	4	(8.7%)
歯科医師なし	(n=241)	142	(58.9%)	68	(28.2%)	14	(5.8%)	11	(4.6%)
歯科衛生士あり	(n=18)	10	(55.6%)	8	(44.4%)	1	(5.6%)	1	(5.6%)
常勤	(n=10)	7	(70.0%)	3	(30.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
非常勤	(n=15)	9	(60.0%)	6	(40.0%)	1	(6.7%)	1	(6.7%)
歯科衛生士なし	(n=269)	160	(59.5%)	75	(27.9%)	17	(6.3%)	14	(5.2%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=48)	29	(60.4%)	16	(33.3%)	4	(8.3%)	4	(8.3%)
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=239	141	(59.0%)	67	(28.0%)	14	(5.9%)	11	(4.6%)
利用できる歯科診療所あり	(n=14)	7	(50.0%)	6	(42.9%)	1	(7.1%)	1	(7.1%)
利用できる歯科診療所なし	(n=261)	155	(59.4%)	75	(28.7%)	16	(6.1%)	12	(4.6%)
身体障害	(n=83)	37	(44.6%)	38	(45.8%)	8	(9.6%)	3	(3.6%)
知的障害	(n=227)	147	(64.8%)	53	(23.3%)	15	(6.6%)	12	(5.3%)
精神障害	(n=42)	23	(54.8%)	15	(35.7%)	5	(11.9%)	1	(2.4%)
発達障害	(n=54)	26	(48.1%)	16	(29.6%)	6	(11.1%)	8	(14.8%)
難病等	(n=19)	11	(57.9%)	7	(36.8%)	3	(15.8%)	0	(0.0%)

^{*4:} 未回答含む



10%

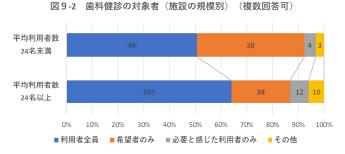
■利用者全員

20%

30%

通所施設のみ

入所施設



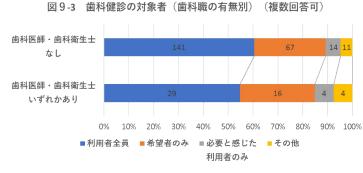


図 9-1 歯科健診の対象者(施設の種別) (複数回答可)

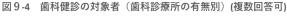
40% 50% 60% 70% 80%

■希望者のみ ■必要と感じた利用者のみ

10 10

90%

100%



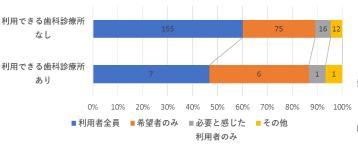
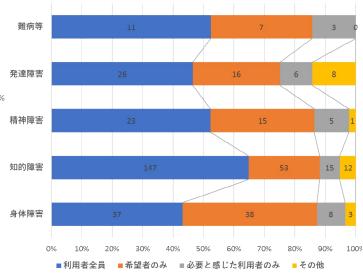


図 9-5 歯科健診の対象者 (障害の種別) (重複あり)



○歯科健診の実施なしと回答した施設

(1) 実施していない理由

表10に歯科健診を実施していない理由を示す。利用者に任せているが81.5%と最も多かった。(図10)実施していない具体的理由のうち、他で実施されているとの回答が37件あり、その内訳は以下の通りであった。

- ・かかりつけ歯科医など歯科診療所で実施 13件
- ・訪問歯科で対応 9件
- ・行政の健診等の利用 8件
- ・学校・保育園・幼稚園で実施 7件

職員不足は5.4%、経営上の理由は6.6%と、依頼先が分からない7.9%より少ない結果であった。人手や金銭的理由が歯科健診の阻害要因として大きくないことが示された。

入所施設ではサンプル数が少ないものの、その他の理由が最も多かった。(図10-1)具体的に挙げられた理由は、 訪問診療を定期的に受けているが5件、必要時に受けているが1件、希望者が受けているが1件、定期的に通院しているが3件と、すべて受診しているとの回答であった。

施設規模別では、平均利用者数24名未満でやや、利用者に任せているが多かったものの、概ね同様の傾向であった。(図10-2)

歯科職の有無別では、歯科職がない場合には必要性を感じないとの回答があったが、歯科職がある場合にはその 回答はなかった。また、歯科職がない場合には利用者に任せている割合が高かった。 (図10-3) 歯科職がない施設 においては、歯科健診の必要性を認識できていないことが示されたと考えられる。一方、利用できる歯科診療所の 有無では、歯科診療所ありのサンプル数が極めて少ないため、比較は困難である。 (図10-4)

障害の種別では、発達障害・知的障害で利用者に任せているの割合が最も低く、もっともな結果であると考えら れる。

表10 歯科健診を実施していない理由(複数回答可)

歯科健診の実施なし		必要性を感	じない	利用者に任	せている	協力歯科医	がいない	依頼先が分れ	からない	職員不	足	経営上の	理由	その	他
総数	(n=668)	41	(6.1%)	545	(81.6%)	99	(14.8%)	53	(7.9%)	36	(5.4%)	44	(6.6%)	89	(13.3%)
入所施設	(n=12)	0	(0.0%)	2	(16.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(8.3%)	10	(83.3%)
通所施設のみ	(n=645)	41	(6.4%)	534	(82.8%)	99	(15.3%)	52	(8.1%)	35	(5.4%)	43	(6.7%)	77	(11.9%)
未回答	(n=11)	0	(0.0%)	9	(81.8%)	0	(0.0%)	1	(9.1%)	1	(9.1%)	0	(0.0%)	2	(18.2%)
平均利用者数24名以上	(n=135)	7	(5.2%)	104	(77.0%)	27	(20.0%)	11	(8.1%)	10	(7.4%)	8	(5.9%)	32	(23.7%)
平均利用者数24名未満	(n=487)	33	(6.8%)	405	(83.2%)	69	(14.2%)	42	(8.6%)	24	(4.9%)	30	(6.2%)	49	(10.1%)
平均利用者数未回答	(n=46)	1	(2.2%)	36	(78.3%)	3	(6.5%)	0	(0.0%)	2	(4.3%)	6	(13.0%)	8	(17.4%)
歯科医師あり	(n=9)	0	(0.0%)	7	(77.8%)	2	(22.2%)	0	(0.0%)	1	(11.1%)	2	(22.2%)	3	(33.3%)
常勤	(n=5)	0	(0.0%)	4	(80.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	1	(20.0%)	1	(20.0%)	2	(40.0%)
非常勤	(n=8)	0	(0.0%)	7	(87.5%)	2	(25.0%)	0	(0.0%)	1	(12.5%)	2	(25.0%)	2	(25.0%)
歯科医師なし	(n=659)	41	(6.2%)	538	(81.6%)	97	(14.7%)	53	(8.0%)	35	(5.3%)	42	(6.4%)	86	(13.1%)
歯科衛生士あり	(n=4)	0	(0.0%)	1	(25.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(100.0%)
常勤	(n=2)	0	(0.0%)	1	(50.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(100.0%)
非常勤	(n=3)	0	(0.0%)	1	(33.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(100.0%)
歯科衛生士なし	(n=664)	41	(6.2%)	544	(81.9%)	99	(14.9%)	53	(8.0%)	36	(5.4%)	44	(6.6%)	85	(12.8%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=11)	0	(0.0%)	7	(63.6%)	2	(18.2%)	0	(0.0%)	1	(9.1%)	2	(18.2%)	5	(45.5%)
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=657)	41	(6.2%)	538	(81.9%)	97	(14.8%)	53	(8.1%)	35	(5.3%)	42	(6.4%)	84	(12.8%)
利用できる歯科診療所あり	(n=3)	0	(0.0%)	3	(100.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(33.3%)
利用できる歯科診療所なし	(n=640)	40	(6.3%)	522	(81.6%)	97	(15.2%)	51	(8.0%)	34	(5.3%)	41	(6.4%)	87	(13.6%)
身体障害	(n=198)	6	(3.0%)	163	(82.3%)	33	(16.7%)	14	(7.1%)	13	(6.6%)	18	(9.1%)	30	(15.2%)
知的障害	(n=379)	20	(5.3%)	305	(80.5%)	66	(17.4%)	29	(7.7%)	21	(5.5%)	29	(7.7%)	54	(14.2%)
精神障害	(n=316)	19	(6.0%)	278	(88.0%)	45	(14.2%)	27	(8.5%)	16	(5.1%)	19	(6.0%)	23	(7.3%)
発達障害	(n=209)	16	(7.7%)	164	(78.5%)	23	(11.0%)	17	(8.1%)	8	(3.8%)	13	(6.2%)	29	(13.9%)
難病等	(n=39)	2	(5.1%)	35	(89.7%)	4	(10.3%)	3	(7.7%)	1	(2.6%)	2	(5.1%)	6	(15.4%)

*4: 未回答含む

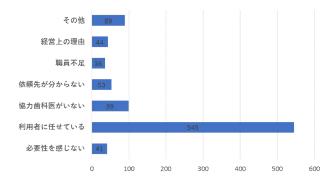
○実施していない理由のうち、他で実施されているとの回答 (n=37)

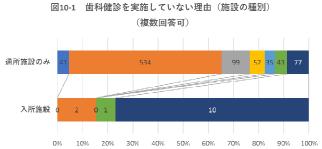
13

・かかりつけ歯科医など歯科診療所で実施

行政の健診等の利用 学校・保育園・幼稚園で実施







■必要性を感じない ■利用者に任せている■協力歯科医がいない ■依頼先が分からない■職員不足

■その他

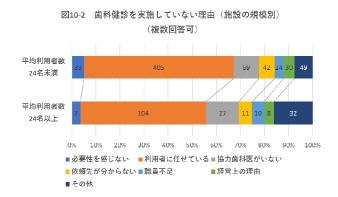
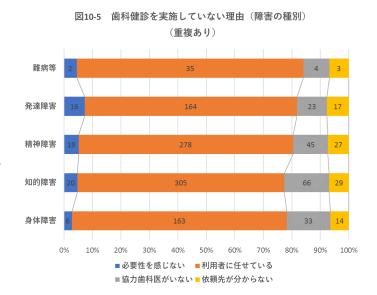


図10-3 歯科健診を実施していない理由(歯科職の有無別) (複数回答可) 歯科医師・歯科衛生士 なし 歯科医師・歯科衛生十 いずれかあり 30% 40% 50% ■必要性を感じない ■利用者に任せている ■協力歯科医がいない ■依頼先が分からない■職員不足 ■経営上の理由 ■その他 図10-4 歯科健診を実施していない理由(歯科診療所の有無 別) (複数回答可) 利用できる歯科診療所 なし 利用できる歯科診療所 あり 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% ■必要性を感じない ■利用者に任せている■協力歯科医がいない ■依頼先が分からない■職員不足 ■経営上の理由 ■その他



(2) 実施するにあたり、望むこと

表11に歯科健診を実施するにあたり望むことを示す。最も多かったのは事業所実施ではなく個人で、が40.7%、 次いで適切な医療機関を紹介、が21.7%であった。(図11)

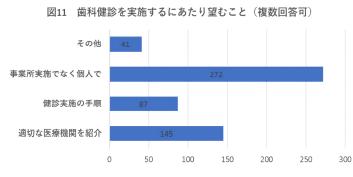
施設の種別では入所施設はサンプル数が少なすぎるため、通所施設のみをみると、事業所実施ではなく個人で、 適切な医療機関を紹介、健診実施の手順の順となっていた。すなわち、事業所自ら実施するのではない方法の優先 順位が高いことが示された。(図11-1)

施設の規模別で見ると、平均利用者数24名以上では24名未満に比して、事業所実施ではなく個人でが少なく、適切な医療機関を紹介、健診実施の手順が多かった。(図11-2)施設規模が大きい方が事業所が主体的に関与使用とする傾向がみられた。

歯科職の有無別では、歯科職の配置ありはサンプル数が少ないものの、健診の実施手順と事業所実施ではなく個人でとの回答はなかった。(図11-3)利用できる歯科診療所がない場合には、やはり事業所実施ではなく個人でが最も多かった。(図11-4)

障害の種別では、概ね同様の傾向であった。 (図11-5)

その他の要望として具体的に挙げられたのは、費用の問題と訪問を実施して欲しいが多かった。



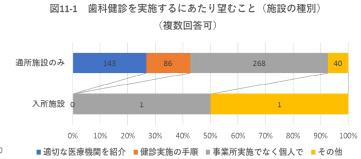


図11-2 歯科健診を実施するにあたり望むこと(施設の規模 別) (複数回答可)

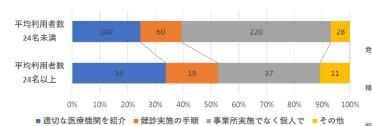


図11-3 歯科健診を実施するにあたり望むこと (歯科職の有無

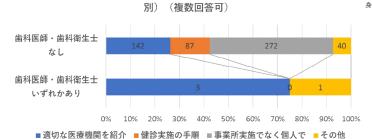


図11-4 歯科健診を実施するにあたり望むこと (歯科診療所の 有無別) (複数回答可)



ま11 歩利使診を実施するにあたり切れてと(複数同答司)

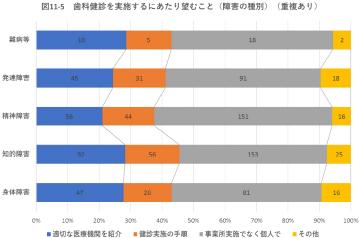
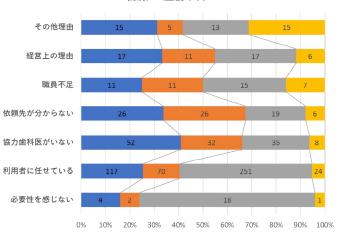


図11-6 歯科健診を実施するにあたり望むこと (実施しない理 由別) (重複あり)



■適切な医療機関を紹介 ■健診実施の手順 ■事業所実施でなく個人で ■その他

表11 歯科健診を実施するにあたり望む	こと(複数回答可)					= X2 93 · O (E2)/((s)	elvi e mili	- DEUD 7000 1	- 5-X-1
歯科健診の実施なし		適切な医療機	関を紹介	健診実施の	の手順	事業所実施で	なく個人で	その作	也
総 数	(n=668)	145	(21.7%)	87	(13.0%)	272	(40.7%)	41	(6.1%)
入所施設	(n=12)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(8.3%)	1	(8.3%)
通所施設のみ	(n=645)	143	(22.2%)	86	(13.3%)	268	(41.6%)	40	(6.2%)
未回答	(n=11)	2	(18.2%)	1	(9.1%)	3	(27.3%)	0	(0.0%)
平均利用者数24名以上	(n=135)	34	(25.2%)	19	(14.1%)	37	(27.4%)	11	(8.1%)
平均利用者数24名未満	(n=487)	100	(20.5%)	60	(12.3%)	220	(45.2%)	28	(5.7%)
平均利用者数未回答	(n=46)	11	(23.9%)	8	(17.4%)	15	(32.6%)	2	(4.3%)
歯科医師あり	(n=9)	3	(33.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(11.1%)
常勤	(n=5)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(20.0%)
非常勤	(n=8)	3	(37.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(12.5%)
歯科医師なし	(n=659)	142	(21.5%)	87	(13.2%)	272	(41.3%)	40	(6.1%)
歯科衛生士あり	(n=4)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
常勤	(n=2)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
非常勤	(n=3)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
歯科衛生士なし	(n=664)	145	(21.8%)	87	(13.1%)	272	(41.0%)	41	(6.2%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=11)	3	(27.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(9.1%)
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=657)	142	(21.6%)	87	(13.2%)	272	(41.4%)	40	(6.1%)
利用できる歯科診療所あり	(n=3)	1	(33.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
利用できる歯科診療所なし	(n=640)	137	(21.4%)	81	(12.7%)	263	(41.1%)	40	(6.3%)
身体障害	(n=198)	47	(23.7%)	26	(13.1%)	81	(40.9%)	16	(8.1%)
知的障害	(n=379)	92	(24.3%)	56	(14.8%)	153	(40.4%)	25	(6.6%)
精神障害	(n=316)	56	(17.7%)	44	(13.9%)	151	(47.8%)	16	(5.1%)
発達障害	(n=209)	45	(21.5%)	31	(14.8%)	91	(43.5%)	18	(8.6%)
難病等	(n=39)	10	(25.6%)	5	(12.8%)	18	(46.2%)	2	(5.1%)
必要性を感じない	(n=41)	4	(9.8%)	2	(4.9%)	18	(43.9%)	1	(2.4%)
利用者に任せている	(n=545)	117	(21.5%)	70	(12.8%)	251	(46.1%)	24	(4.4%)
協力歯科医がいない	(n=99)	52	(52.5%)	32	(32.3%)	35	(35.4%)	8	(8.1%)
依頼先が分からない	(n=53)	26	(49.1%)	26	(49.1%)	19	(35.8%)	6	(11.3%)
職員不足	(n=36)	11	(30.6%)	11	(30.6%)	15	(41.7%)	7	(19.4%)
経営上の理由	(n=45)	17	(37.8%)	11	(24.4%)	17	(37.8%)	6	(13.3%)
その他理由	(n=89)	15	(16.9%)	5	(5.6%)	13	(14.6%)	15	(16.9%)

*4: 未回答含む

(3) 今後の歯科健診の実施予定、検討の有無

表12に今後の歯科健診の実施予定、検討状況を示す。今後、歯科健診の実施予定、実施を検討しているのは5.5%であった。(図12)

施設の種別(図12-1)、施設規模(図12-2)、歯科職の有無(図12-3)、障害の種別(図12-5)いずれも大きな傾向の違いはみられなかった。利用できる歯科診療所の有無では、サンプル数は少ないものの利用できる歯科診療所ありで3件すべてが予定、検討していないとの回答であった。(図12-4)この3件の歯科健診を実施していない理由はすべて、利用者に任せているであった。

実施しない理由別にみると、依頼先が分からない、協力歯科医がいない、職員不足といった理由では予定、検討をしている割合が高い傾向であった。(図12-6)具体的な対応策を示すことで、歯科健診を実施しようとする施設があるものと考えられる。

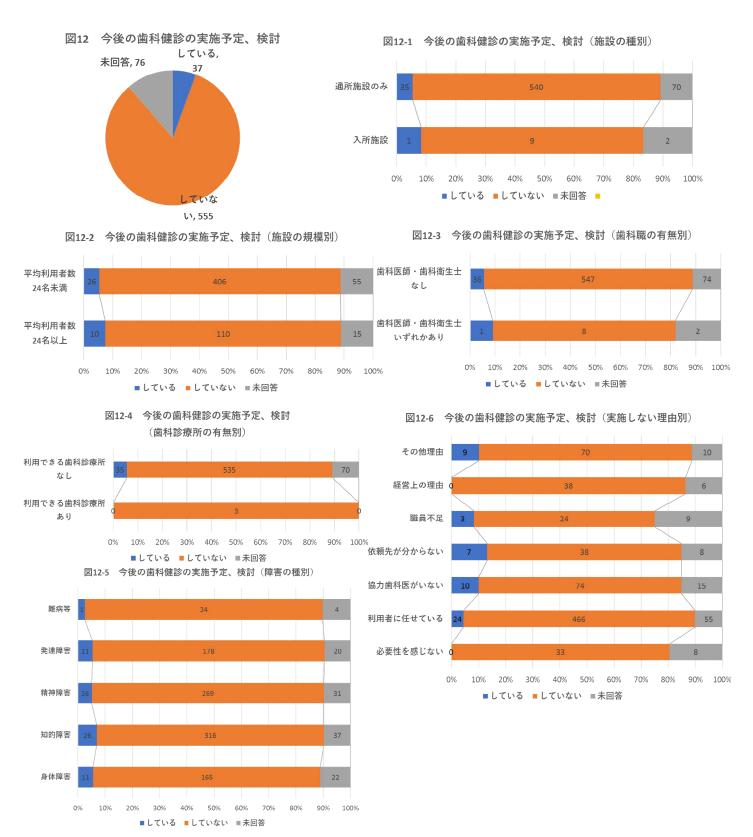
事業所実施でなく個人で健診に行くようにして欲しいは総数 (n=972) に対し272件 (28.0%) であり、歯科健診を実施している、実施予定を合わせると総数 (n=972) に対し324件 (33.3%) であった。また、他で実施されている 43件を合わせると367件 (37.8%) となることから、具体的な対応策を提示することで、4割程度の歯科健診実施が 見込めるものと考えられる。

表12 今後の歯科健診の実施予定、検討状況

歯科健診の実施なし		してい	る	してい	ない	未回名	答
総数	(n=668)	37	(5.5%)	555	(83.1%)	76	(11.4%)
入所施設	(n=12)	1	(8.3%)	9	(75.0%)	2	(16.7%)
通所施設のみ	(n=645)	35	(5.4%)	540	(83.7%)	70	(10.9%)
未回答	(n=11)	1	(9.1%)	6	(54.5%)	4	(36.4%)
平均利用者数24名以上	(n=135)	10	(7.4%)	110	(81.5%)	15	(11.1%)
平均利用者数24名未満	(n=487)	26	(5.3%)	406	(83.4%)	55	(11.3%)
平均利用者数未回答	(n=46)	1	(2.2%)	39	(84.8%)	6	(13.0%)
歯科医師あり	(n=9)	1	(11.1%)	6	(66.7%)	2	(22.2%)
常勤	(n=5)	0	(0.0%)	4	(80.0%)	1	(20.0%)
非常勤	(n=8)	1	(12.5%)	5	(62.5%)	2	(25.0%)
歯科医師なし	(n=659)	36	(5.5%)	549	(83.3%)	74	(11.2%)
歯科衛生士あり	(n=4)	0	(0.0%)	4	(100.0%)	0	(0.0%)
常勤	(n=2)	0	(0.0%)	2	(100.0%)	0	(0.0%)
非常勤	(n=3)	0	(0.0%)	3	(100.0%)	0	(0.0%)
歯科衛生士なし	(n=664)	37	(5.6%)	551	(83.0%)	76	(11.4%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=11)	1	(9.1%)	8	(72.7%)	2	(18.2%)
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=657)	36	(5.5%)	547	(83.3%)	74	(11.3%)
利用できる歯科診療所あり	(n=3)	0	(0.0%)	3	(100.0%)	0	(0.0%)
利用できる歯科診療所なし	(n=640)	35	(5.5%)	535	(83.6%)	70	(10.9%)
身体障害	(n=198)	11	(5.6%)	165	(83.3%)	22	(11.1%)
知的障害	(n=379)	26	(6.9%)	316	(83.4%)	37	(9.8%)
精神障害	(n=316)	16	(5.1%)	269	(85.1%)	31	(9.8%)
発達障害	(n=209)	11	(5.3%)	178	(85.2%)	20	(9.6%)
難病等	(n=39)	1	(2.6%)	34	(87.2%)	4	(10.3%)
必要性を感じない	(n=41)	0	(0.0%)	33	(80.5%)	8	(19.5%)
利用者に任せている	(n=545)	24	(4.4%)	466	(85.5%)	55	(10.1%)
協力歯科医がいない	(n=99)	10	(10.1%)	74	(74.7%)	15	(15.2%)
依頼先が分からない	(n=53)	7	(13.2%)	38	(71.7%)	8	(15.1%)
職員不足	(n=36)	3	(8.3%)	24	(66.7%)	9	(25.0%)
経営上の理由	(n=45)	0	(0.0%)	38	(84.4%)	6	(13.3%)
その他理由	(n=89)	9	(10.1%)	70	(78.7%)	10	(11.2%)

^{*4:}未回答含む

歯科健診を実施している・実施予定を合わせると総数 (n=972) に対し324 (33.3%) 他で実施されている43を合わせると367 (37.8%)



3 利用者、ご家族等から歯科に関する相談を受けた場合の対応 相談を受ける頻度、内容

○相談を受ける頻度

表13に相談を受ける頻度を示す。あまり相談を受けないが最も多く、相談を受ける場合、1年に1~10回、すなわち1か月に1回に満たない頻度が最も多かった。(図13)反面、ほぼ毎日が5件あり、内訳は通所施設のみが4件、知的障害が4件、歯科職ありが2件、歯科健診の実施ありが3件であった。

施設の種別では通所施設のみで(図13-1)、施設の規模別では平均利用者数24名未満で(図13-2)、歯科職の有無別では歯科職なしで(図13-3)、利用できる歯科診療所の有無別では歯科診療所なしで(図13-4)、あまり相談を受けないが多かった。

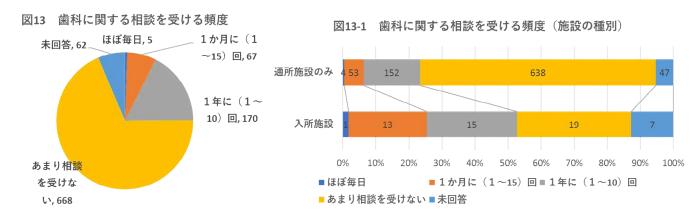
障害の種別では、精神障害であまり相談を受けないが多く、難病等で相談を受ける頻度がやや多い傾向であった。 (図13-5)

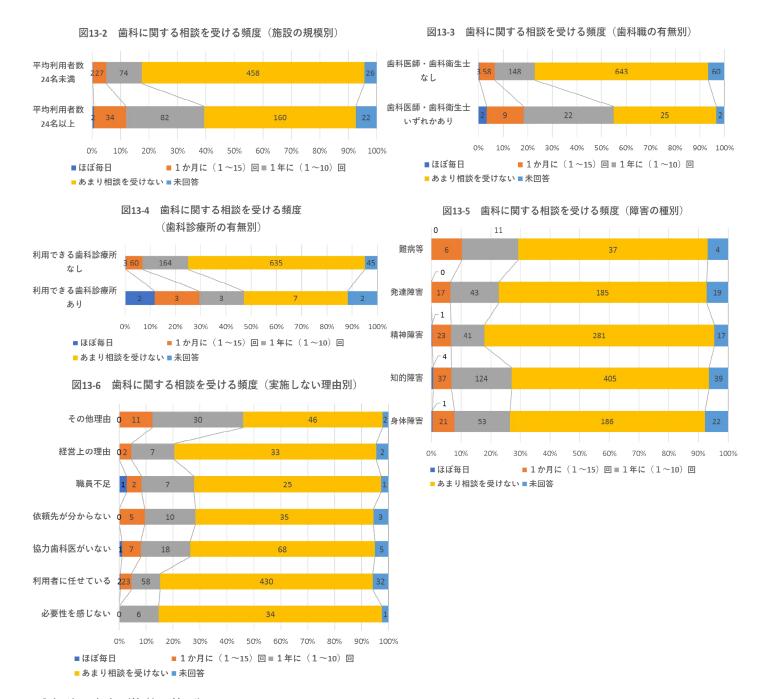
歯科健診を実施しない理由別にみると、必要性を感じない、利用者に任せている、経営上の理由で、あまり相談を受けないが多かった。(図13-6)歯科に対する需要が低いことがうかがわれる結果であったが、ニーズが少ないとは考えにくく、施設としての対応による現れ方と捉えるのが妥当だろう。

表13 歯科に関する相談を受ける頻度

		ほぼ毎	目	1か月に(1	~15) 🗉	1年に(1・	~10) 🗉	あまり相談を	受けない	未回名	答
総数	(n=972)	5	(0.5%)	67	(6.9%)	170	(17.5%)	668	(68.7%)	62	(6.4%)
入所施設	(n=55)	1	(1.8%)	13	(23.6%)	15	(27.3%)	19	(34.5%)	7	(12.7%)
通所施設のみ	(n=894)	4	(0.4%)	53	(5.9%)	152	(17.0%)	638	(71.4%)	47	(5.3%)
未回答	(n=23)	0	(0.0%)	1	(4.3%)	3	(13.0%)	11	(47.8%)	8	(34.8%)
平均利用者数24名以上	(n=300)	2	(0.7%)	34	(11.3%)	82	(27.3%)	160	(53.3%)	22	(7.3%)
平均利用者数24名未満	(n=587)	2	(0.3%)	27	(4.6%)	74	(12.6%)	458	(78.0%)	26	(4.4%)
平均利用者数未回答	(n=85)	1	(1.2%)	6	(7.1%)	14	(16.5%)	50	(58.8%)	14	(16.5%)
歯科医師あり	(n=56)	2	(3.6%)	9	(16.1%)	19	(33.9%)	24	(42.9%)	2	(3.6%)
常勤	(n=13)	0	(0.0%)	1	(7.7%)	3	(23.1%)	8	(61.5%)	1	(7.7%)
非常勤	(n=55)	2	(3.6%)	9	(16.4%)	19	(34.5%)	23	(41.8%)	2	(3.6%)
歯科医師なし	(n=916)	3	(0.3%)	58	(6.3%)	151	(16.5%)	644	(70.3%)	60	(6.6%)
歯科衛生士あり	(n=22)	2	(9.1%)	4	(18.2%)	8	(36.4%)	6	(27.3%)	2	(9.1%)
常勤	(n=12)	2	(16.7%)	1	(8.3%)	3	(25.0%)	5	(41.7%)	1	(8.3%)
非常勤	(n=18)	2	(11.1%)	4	(22.2%)	6	(33.3%)	4	(22.2%)	2	(11.1%)
歯科衛生士なし	(n=950)	3	(0.3%)	63	(6.6%)	162	(17.1%)	662	(69.7%)	60	(6.3%)
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=60)	2	(3.3%)	9	(15.0%)	22	(36.7%)	25	(41.7%)	2	(3.3%)
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=912)	3	(0.3%)	58	(6.4%)	148	(16.2%)	643	(70.5%)	60	(6.6%)
利用できる歯科診療所あり	(n=17)	2	(11.8%)	3	(17.6%)	3	(17.6%)	7	(41.2%)	2	(11.8%)
利用できる歯科診療所なし	(n=907)	3	(0.3%)	60	(6.6%)	164	(18.1%)	635	(70.0%)	45	(5.0%)
身体障害	(n=283)	1	(0.4%)	21	(7.4%)	53	(18.7%)	186	(65.7%)	22	(7.8%)
知的障害	(n=609)	4	(0.7%)	37	(6.1%)	124	(20.4%)	405	(66.5%)	39	(6.4%)
精神障害	(n=363)	1	(0.3%)	23	(6.3%)	41	(11.3%)	281	(77.4%)	17	(4.7%)
発達障害	(n=264)	0	(0.0%)	17	(6.4%)	43	(16.3%)	185	(70.1%)	19	(7.2%)
難病等	(n=58)	0	(0.0%)	6	(10.3%)	11	(19.0%)	37	(63.8%)	4	(6.9%)
歯科健診あり	(n=287)	3	(1.0%)	34	(11.8%)	84	(29.3%)	155	(54.0%)	14	(4.9%)
歯科健診なし	(n=668)	2	(0.3%)	33	(4.9%)	86	(12.9%)	514	(76.9%)	38	(5.7%)
今後予定あり	(n=37)	0	(0.0%)	5	(13.5%)	7	(18.9%)	26	(70.3%)	1	(2.7%)
今後予定なし	(n=555)	2	(0.4%)	26	(4.7%)	69	(12.4%)	428	(77.1%)	33	(5.9%)
必要性を感じない	(n=41)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	6	(14.6%)	34	(82.9%)	1	(2.4%)
利用者に任せている	(n=545)	2	(0.4%)	23	(4.2%)	58	(10.6%)	430	(78.9%)	32	(5.9%)
協力歯科医がいない	(n=99)	1	(1.0%)	7	(7.1%)	18	(18.2%)	68	(68.7%)	5	(5.1%)
依頼先が分からない	(n=53)	0	(0.0%)	5	(9.4%)	10	(18.9%)	35	(66.0%)	3	(5.7%)
職員不足	(n=36)	1	(2.8%)	2	(5.6%)	7	(19.4%)	25	(69.4%)	1	(2.8%)
経営上の理由	(n=45)	0	(0.0%)	2	(4.4%)	7	(15.6%)	33	(73.3%)	2	(4.4%)
その他理由	(n=89)	0	(0.0%)	11	(12.4%)	30	(33.7%)	46	(51.7%)	2	(2.2%)

*4:未回答含む





○相談の内容(複数回答可)

表14に歯科に関する相談内容を示す。最も多かったのは歯が痛いで、次いで咀嚼、義歯、飲み込めないといった 咀嚼・嚥下に関する項目、最後に噛み合わせ、口臭、歯並びと3つの群に分かれた。(図14)

施設の種別にみると、入所施設では歯が痛いと義歯が通所施設のみに比べて多かった。一方、通所施設のみでは 咀嚼、飲み込めないが多かった。(図14-1)

施設の規模別では、どの相談内容も平均利用者24名以上の方が多い傾向であり、相談内容の構成比率では平均利用者数24名以上で歯が痛いが少なく、義歯が多い傾向であった。(図14-2)

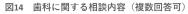
歯科職の有無別では、歯科職の配置がある方が、歯並び、噛み合わせといった専門性の高い相談が多い傾向であった。(図14-3)利用できる歯科診療所の有無別でも、歯科診療所ありで同様の傾向が認められた。(図14-4)障害の種別では、精神障害で歯が痛いが顕著に多く、発達障害で義歯が少なかった。(図14-5)その他に挙げられた内容は以下の通りであった。

- ・歯科診療所の情報・紹介 39件 (4.0%)
- ・歯磨き・口腔ケア 36件 (3.7%)
- ・歯科受診が困難、むし歯、補綴物・修復物の脱離、摂食や偏食、乳歯の生えかわり等

表14 歯科に関する相談内容(複数回答可)

		歯が痛い		歯並び		噛み合	噛み合わせ		口臭		1	飲み込めない		義歯		その仕	その他	
総 数	(n=972)	183	(18.8%)	36	(3.7%)	47	(4.8%)	42	(4.3%)	104	(10.7%)	92	(9.5%)	98	(10.1%)	157	(16.2%)	
入所施設	(n=55)	24	(43.6%)	4	(7.3%)	5	(9.1%)	4	(7.3%)	3	(5.5%)	4	(7.3%)	20	(36.4%)	13	(23.6%)	
通所施設のみ	(n=894)	157	(17.6%)	31	(3.5%)	39	(4.4%)	37	(4.1%)	100	(11.2%)	88	(9.8%)	78	(8.7%)	141	(15.8%)	
未回答	(n=23)	2	(8.7%)	1	(4.3%)	3	(13.0%)	1	(4.3%)	1	(4.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(13.0%)	
平均利用者数24名以上	(n=300)	73	(24.3%)	17	(5.7%)	19	(6.3%)	17	(5.7%)	47	(15.7%)	44	(14.7%)	47	(15.7%)	69	(23.0%)	
平均利用者数24名未満	(n=587)	96	(16.4%)	16	(2.7%)	26	(4.4%)	22	(3.7%)	49	(8.3%)	39	(6.6%)	41	(7.0%)	78	(13.3%)	
平均利用者数未回答	(n=85)	14	(16.5%)	3	(3.5%)	2	(2.4%)	3	(3.5%)	8	(9.4%)	9	(10.6%)	10	(11.8%)	10	(11.8%)	
歯科医師あり	(n=56)	11	(19.6%)	9	(16.1%)	11	(19.6%)	6	(10.7%)	10	(17.9%)	12	(21.4%)	4	(7.1%)	14	(25.0%)	
常勤	(n=13)	2	(15.4%)	3	(23.1%)	1	(7.7%)	0	(0.0%)	3	(23.1%)	2	(15.4%)	1	(7.7%)	2	(15.4%)	
非常勁	(n=55)	11	(20.0%)	9	(16.4%)	11	(20.0%)	6	(10.9%)	9	(16.4%)	11	(20.0%)	4	(7.3%)	14	(25.5%)	
歯科医師なし	(n=916)	172	(18.8%)	27	(2.9%)	36	(3.9%)	36	(3.9%)	94	(10.3%)	80	(8.7%)	94	(10.3%)	143	(15.6%)	
歯科衛生士あり	(n=22)	5	(22.7%)	6	(27.3%)	7	(31.8%)	5	(22.7%)	4	(18.2%)	5	(22.7%)	2	(9.1%)	10	(45.5%)	
常勤	(n=12)	1	(8.3%)	5	(41.7%)	4	(33.3%)	3	(25.0%)	0	(0.0%)	1	(8.3%)	0	(0.0%)	5	(41.7%)	
非常勤	(n=18)	4	(22.2%)	5	(27.8%)	6	(33.3%)	4	(22.2%)	4	(22.2%)	4	(22.2%)	2	(11.1%)	9	(50.0%)	
歯科衛生士なし	(n=950)	178	(18.7%)	30	(3.2%)	40	(4.2%)	37	(3.9%)	100	(10.5%)	87	(9.2%)	96	(10.1%)	147	(15.5%)	
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=60)	12	(20.0%)	9	(15.0%)	12	(20.0%)	6	(10.0%)	11	(18.3%)	15	(25.0%)	5	(8.3%)	16	(26.7%)	
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=912)	171	(18.8%)	27	(3.0%)	35	(3.8%)	36	(3.9%)	93	(10.2%)	77	(8.4%)	93	(10.2%)	141	(15.5%)	
利用できる歯科診療所あり	(n=17)	3	(17.6%)	4	(23.5%)	6	(35.3%)	2	(11.8%)	1	(5.9%)	1	(5.9%)	3	(17.6%)	8	(47.1%)	
利用できる歯科診療所なし	(n=907)	174	(19.2%)	29	(3.2%)	40	(4.4%)	39	(4.3%)	100	(11.0%)	88	(9.7%)	94	(10.4%)	142	(15.7%)	
身体障害	(n=283)	53	(18.7%)	11	(3.9%)	14	(4.9%)	16	(5.7%)	37	(13.1%)	43	(15.2%)	37	(13.1%)	43	(15.2%)	
知的障害	(n=609)	112	(18.4%)	29	(4.8%)	28	(4.6%)	27	(4.4%)	73	(12.0%)	68	(11.2%)	59	(9.7%)	103	(16.9%)	
精神障害	(n=363)	85	(23.4%)	7	(1.9%)	9	(2.5%)	18	(5.0%)	13	(3.6%)	19	(5.2%)	37	(10.2%)	35	(9.6%)	
発達障害	(n=264)	39	(14.8%)	12	(4.5%)	13	(4.9%)	14	(5.3%)	39	(14.8%)	27	(10.2%)	10	(3.8%)	47	(17.8%)	
難病等	(n=58)	9	(15.5%)	2	(3.4%)	5	(8.6%)	3	(5.2%)	5	(8.6%)	7	(12.1%)	6	(10.3%)	9	(15.5%)	
歯科健診あり	(n=287)	67	(23.3%)	19	(6.6%)	24	(8.4%)	17	(5.9%)	50	(17.4%)	42	(14.6%)	44	(15.3%)	65	(22.6%)	
歯科健診なし	(n=668)	116	(17.4%)	17	(2.5%)	23	(3.4%)	25	(3.7%)	54	(8.1%)	48	(7.2%)	52	(7.8%)	92	(13.8%)	
今後予定あり	(n=37)	4	(10.8%)	2	(5.4%)	3	(8.1%)	2	(5.4%)	5	(13.5%)	5	(13.5%)	5	(13.5%)	6	(16.2%)	
今後予定なし	(n=555)	101	(18.2%)	12	(2.2%)	17	(3.1%)	21	(3.8%)	41	(7.4%)	33	(5.9%)	42	(7.6%)	73	(13.2%)	





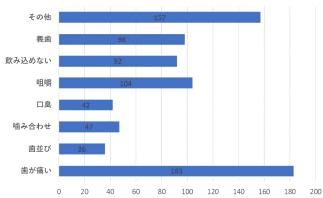


図14-2 歯科に関する相談内容(施設の規模別) (複数回答可)

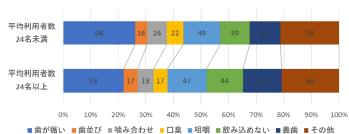


図14-4 歯科に関する相談内容(歯科診療所の有無別) (複数回答可)

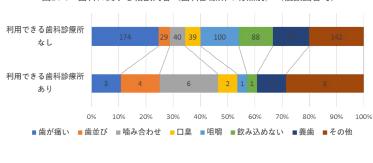


図14-1 歯科に関する相談内容(施設の種別) (複数回答可)

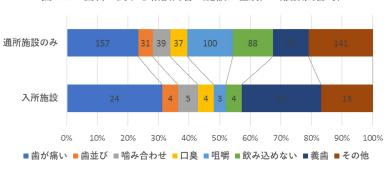
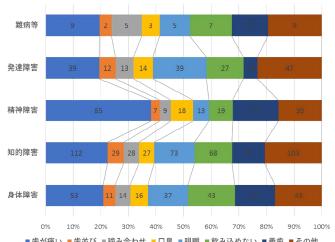


図14-3 歯科に関する相談内容(歯科職の有無別) (複数回答可)



図14-5 歯科に関する相談内容(障害の種別) (重複あり)



(2) 相談を受けた場合に対応する人(複数回答可)

表15に相談を受けた場合に誰が対応するのかを示す。事業所職員が79.6%と大半を占めた。(図15)

施設の種別にみると、入所施設では訪問に来る歯科医師等が相談に対応する割合が高かった。(図15-1)施設の 規模別では、平均利用者数24名以上の方が、訪問に来る歯科医師等が対応する割合が高かった。(図15-2)

歯科職の有無では歯科職の配置がある方が(図15-3)、利用できる歯科診療所の有無では歯科診療所ありの方が(図15-4)、訪問に来る歯科医師等の割合が高かった。

障害の種別では、精神障害で事業所職員の割合が高かった。(図15-5)

相談対応するその他の職種として、生活支援員と看護師、サービス管理責任者が多く挙げられていた。

表15 相談を受けた場合に対応する人 (複数回答可)

		事業所	職員	訪問に来る歯	科医師等	その他		
総数	(n=972)	774	(79.6%)	73	(7.5%)	49	(5.0%)	
入所施設	(n=55)	43	(78.2%)	20	(36.4%)	3	(5.5%)	
通所施設のみ	(n=894)	717	(80.2%)	53	(5.9%)	46	(5.1%)	
未回答	(n=23)	14	(60.9%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	
平均利用者数24名以上	(n=300)	247	(82.3%)	44	(14.7%)	12	(4.0%)	
平均利用者数24名未満	(n=587)	467	(79.6%)	22	(3.7%)	31	(5.3%)	
平均利用者数未回答	(n=85)	60	(70.6%)	7	(8.2%)	6	(7.1%)	
歯科医師あり	(n=56)	44	(78.6%)	11	(19.6%)	10	(17.9%)	
常勤	(n=13)	10	(76.9%)	0	(0.0%)	1	(7.7%)	
非常勤	(n=55)	44	(80.0%)	11	(20.0%)	9	(16.4%)	
歯科医師なし	(n=916)	730	(79.7%)	62	(6.8%)	39	(4.3%)	
歯科衛生士あり	(n=22)	20	(90.9%)	2	(9.1%)	5	(22.7%)	
常勤	(n=12)	11	(91.7%)	1	(8.3%)	2	(16.7%)	
非常勤	(n=18)	16	(88.9%)	1	(5.6%)	3	(16.7%)	
歯科衛生士なし	(n=950)	754	(79.4%)	71	(7.5%)	44	(4.6%)	
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=60)	48	(80.0%)	11	(18.3%)	12	(20.0%)	
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=912)	726	(79.6%)	62	(6.8%)	37	(4.1%)	
利用できる歯科診療所あり	(n=17)	15	(88.2%)	2	(11.8%)	2	(11.8%)	
利用できる歯科診療所なし	(n=907)	733	(80.8%)	66	(7.3%)	43	(4.7%)	
身体障害	(n=283)	230	(81.3%)	31	(11.0%)	20	(7.1%)	
知的障害	(n=609)	502	(82.4%)	52	(8.5%)	35	(5.7%)	
精神障害	(n=363)	283	(78.0%)	9	(2.5%)	12	(3.3%)	
発達障害	(n=264)	200	(75.8%)	18	(6.8%)	20	(7.6%)	
難病等	(n=58)	47	(81.0%)	6	(10.3%)	5	(8.6%)	
歯科健診あり	(n=287)	238	(82.9%)	55	(19.2%)	24	(8.4%)	
歯科健診なし	(n=668)	531	(79.5%)	18	(2.7%)	24	(3.6%)	
今後予定あり	(n=37)	35	(94.6%)	2	(5.4%)	1	(2.7%)	
今後予定なし	(n=555)	440	(79.3%)	14	(2.5%)	19	(3.4%)	

*4:未回答含む



図15-2 相談を受けた場合に対応する方(施設の規模別) (複数回答可)



図15-1 相談を受けた場合に対応する方(施設の種別)

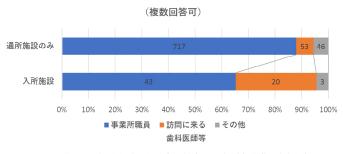
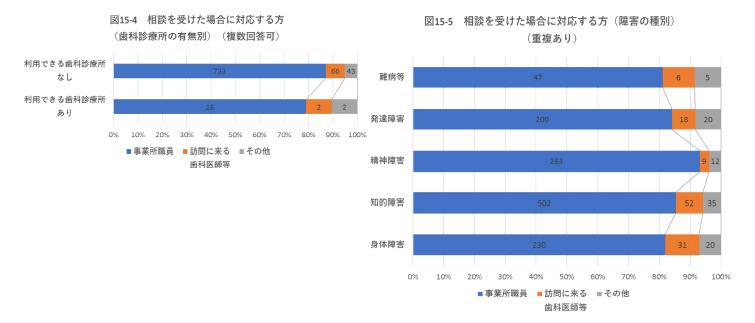


図15-3 相談を受けた場合に対応する方(歯科職の有無別)





(3) 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科医療機関を紹介するか

表16に歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科医療機関を紹介するかを示す。地域の歯科診療所が63.1%と最も多かった。区や市の地区口腔保健センター19.4%、東京都立心身障害者口腔保健センター15.5%が続いた。(図16)なお、区や市の地区口腔保健センター、東京都立心身障害者口腔保健センター、大学病院との回答は特別区に多い傾向であり、これは、立地条件によるものと考えられる。

施設の種別でみると、入所施設で東京都立心身障害者口腔保健センターが多い傾向が見られたが(図16-1)、特別区6件、市町村6件と特に立地条件による差はみられなかった。

施設の規模別では、平均利用者数24名以上で地域の歯科診療所が少なく、規模が大きい方が専門診療機関への受診を勧める傾向が見られた。(図16-2)

歯科職の有無別では歯科職の配置ありで(図16-3)、利用できる歯科診療所の有無別では歯科診療所ありで(図16-4)、事業所内の歯科診療所を紹介する割合が高かった。

障害の種別では、精神障害で地域の歯科診療所を紹介する割合が高かった。(図16-5)

また、どこを紹介すればよいか分からないが、14.7%の割合であり、通所施設のみ、平均利用者数24名未満、歯科職なし、利用できる歯科診療所なしで、割合が高かった。

表16	歯科受診を勧める必要があると感じた場合、	どの歯科医療機関を紹介するか	(複数回答可)

		地域の歯科診療所		事業所內	の歯科	区や市 地区口腔保信		東京都立心: 口腔保健も		都立病	院	公立病	院	大学症	院	その他民	間病院	どこを紹介 良いか分か		その	他
彩数	(n=972)	613	(63.1%)	12	(1.2%)	78 A L L L L L L L L L L L L L L L L L L	(19.4%)	151	(15.5%)	51	(5.2%)	10	(1.0%)	35	(3.6%)	38	(3.9%)	143	(14.7%)	102	(10
> 90.	(11-312)	013	(03.170)	12	(1.2.70)	103	(13.470)	131	(13.370)	51	(3.270)	10	(1.0/0)	33	(3.070)	30	(3.370)	145	(14.770)	102	(10
、所施設	(n=55)	36	(65.5%)	3	(5.5%)	11	(20.0%)	12	(21.8%)	4	(7.3%)	3	(5.5%)	2	(3.6%)	4	(7.3%)	0	(0.0%)	5	(
画所施設のみ	(n=894)	571	(63.9%)	8	(0.9%)	173	(19.4%)	133	(14.9%)	43	(4.8%)	7	(0.8%)	33	(3.7%)	34	(3.8%)	140	(15.7%)	94	(1)
共回答	(n=23)	6	(26.1%)	1	(4.3%)	5	(21.7%)	6	(26.1%)	4	(17.4%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(13.0%)	3	(13
平均利用者数24名以上	(n=300)	188	(62.7%)	6	(2.0%)	75	(25.0%)	79	(26.3%)	21	(7.0%)	7	(2.3%)	15	(5.0%)	8	(2.7%)	32	(10.7%)	35	(1:
平均利用者数24名未満	(n=587)	375	(63.9%)	5	(0.9%)	98	(16.7%)	58	(9.9%)	26	(4.4%)	3	(0.5%)	16	(2.7%)	29	(4.9%)	102	(17.4%)	55	(9
平均利用者数未回答	(n=85)	50	(58.8%)	1	(1.2%)	16	(18.8%)	14	(16.5%)	4	(4.7%)	0	(0.0%)	4	(4.7%)	1	(1.2%)	9	(10.6%)	12	(14
歯科医師あり	(n=56)	30	(53.6%)	8	(14.3%)	9	(16.1%)	7	(12.5%)	10	(17.9%)	0	(0.0%)	6	(10.7%)	6	(10.7%)	5	(8.9%)	15	(26
常動	(n=13)	4	(30.8%)	6	(46.2%)	1	(7.7%)	1	(7.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(7.7%)	0	(0.0%)	2	(15.4%)	1	(
非常勤	(n=55)	30	(54.5%)	8	(14.5%)	9	(16.4%)	7	(12.7%)	10	(18.2%)	0	(0.0%)	6	(10.9%)	6	(10.9%)	5	(9.1%)	15	(2
歯科医師なし	(n=916)	583	(63.6%)	4	(0.4%)	180	(19.7%)	144	(15.7%)	41	(4.5%)	10	(1.1%)	29	(3.2%)	32	(3.5%)	138	(15.1%)	87	(
1科衛生士あり	(n=22)	7	(31.8%)	7	(31.8%)	3	(13.6%)	3	(13.6%)	4	(18.2%)	0	(0.0%)	2	(9.1%)	3	(13.6%)	1	(4.5%)	7	(3
常動	(n=12)	2	(16.7%)	6	(50.0%)	2	(16.7%)	2	(16.7%)	1	(8.3%)	0	(0.0%)	1	(8.3%)	1	(8.3%)	1	(8.3%)	3	(2
非常勤	(n=18)	6	(33.3%)	7	(38.9%)	1	(5.6%)	1	(5.6%)	3	(16.7%)	0	(0.0%)	1	(5.6%)	2	(11.1%)	0	(0.0%)	5	(2
自科衛生士なし	(n=950)	606	(63.8%)	5	(0.5%)	186	(19.6%)	148	(15.6%)	47	(4.9%)	10	(1.1%)	33	(3.5%)	35	(3.7%)	142	(14.9%)	95	(1
a科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=60)	32	(53.3%)	8	(13.3%)	10	(16.7%)	9	(15.0%)	10	(16.7%)	0	(0.0%)	6	(10.0%)	6	(10.0%)	5	(8.3%)	16	(2
歯科医師・歯科衛生士なし* ⁴	(n=912)	581	(63.7%)	4	(0.4%)	179	(19.6%)	142	(15.6%)	41	(4.5%)	10	(1.1%)	29	(3.2%)	32	(3.5%)	138	(15.1%)	86	(
川用できる歯科診療所あり	(n=17)	3	(17.6%)	8	(47.1%)	1	(5.9%)	3	(17.6%)	1	(5.9%)	0	(0.0%)	1	(5.9%)	0	(0.0%)	1	(5.9%)	3	(1
利用できる歯科診療所なし	(n=907)	586	(64.6%)	4	(0.4%)	185	(20.4%)	142	(15.7%)	47	(5.2%)	10	(1.1%)	33	(3.6%)	33	(3.6%)	138	(15.2%)	92	(1)
} 体障害	(n=283)	164	(58.0%)	6	(2.1%)	62	(21.9%)	59	(20.8%)	19	(6.7%)	4	(1.4%)	16	(5.7%)	15	(5.3%)	46	(16.3%)	41	(1
口的障害	(n=609)	374	(61.4%)	11	(1.8%)	142	(23.3%)	129	(21.2%)	38	(6.2%)	8	(1.3%)	28	(4.6%)	24	(3.9%)	93	(15.3%)	64	(1
青神障害	(n=363)	263	(72.5%)	1	(0.3%)	39	(10.7%)	24	(6.6%)	11	(3.0%)	2	(0.6%)	8	(2.2%)	13	(3.6%)	54	(14.9%)	27	-
芝達障害	(n=264)	159	(60.2%)	2	(0.8%)	37	(14.0%)	29	(11.0%)	14	(5.3%)	2	(0.8%)	14	(5.3%)	7	(2.7%)	54	(20.5%)	30	(1
排等	(n=58)	42	(72.4%)	1	(1.7%)	7	(12.1%)	5	(8.6%)	5	(8.6%)	1	(1.7%)	4	(6.9%)	2	(3.4%)	8	(13.8%)	8	(
自科健診あり	(n=287)	200	(69.7%)	9	(3.1%)	72	(25.1%)	71	(24.7%)	25	(8.7%)	4	(1.4%)	20	(7.0%)	13	(4.5%)	18	(6.3%)	36	(1
11科健診なし	(n=668)	411	(61.5%)	3	(0.4%)	115	(17.2%)	80	(12.0%)	26	(3.9%)	6	(0.9%)	14	(2.1%)	25	(3.7%)	124	(18.6%)	65	
今後予定あり	(n=37)	22	(59.5%)	0	(0.0%)	8	(21.6%)	6	(16.2%)	1	(2.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(8.1%)	8	(21.6%)	6	(1
今後予定なし	(n=555)	345	(62.2%)	3	(0.5%)	94	(16.9%)	62	(11.2%)	21	(3.8%)	4	(0.7%)	11	(2.0%)	16	(2.9%)	101	(18.2%)	49	

*4: 未回答含む

図16 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科 医療機関を紹介するか(複数回答可)

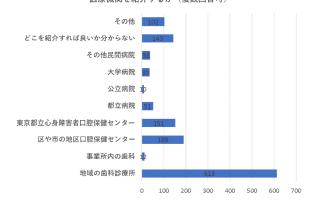


図16-2 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科 医療機関を紹介するか (施設の規模別) (複数回答可)

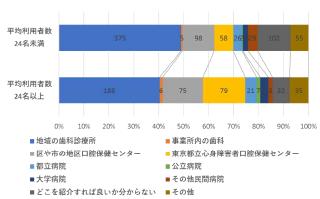


図16-4 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科 医療機関を紹介するか(歯科診療所の有無別) (複数回答可)

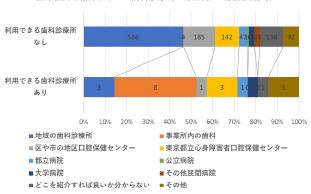


図16-1 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科 医療機関を紹介するか(施設の種別)(複数回答可)

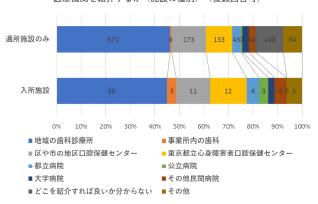


図16-3 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科 医療機関を紹介するか(歯科職の有無別)(複数回答可)

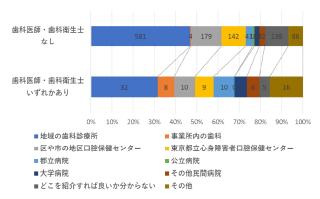
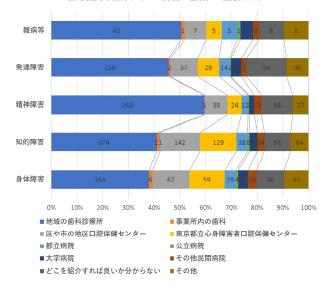


図16-5 歯科受診を勧める必要があると感じた場合、どの歯科 医療機関を紹介するか(障害の種別)(重複あり)



(4)紹介先の歯科医療機関の情報をどのように入手したか(複数回答可)

表17に紹介先の歯科医療機関の情報をどのように入手したかを示す。区市町村からの紹介が18.5%と最も多く、次いで訪問に来る歯科医師の紹介10.2%、関連のある医科の先生の紹介9.5%であった。(図17)

施設の種別では、入所施設で訪問に来る歯科医師の紹介と関連のある医科の先生の紹介が多く、通所施設のみでは区市町村からの紹介とその他が多かった。(図17-1)

施設の規模別では、平均利用者数24名以上では訪問に来る歯科医師の紹介と関連のある医科の先生の紹介が多く、24名未満では区市町村からの紹介とその他が多かった。(図17-2)

歯科職の有無別では、歯科職ありでは訪問に来る歯科医師の紹介と関連のある医科の先生の紹介が多く、歯科職なしでは区市町村からの紹介とその他が多かった。(図17-3)

利用できる歯科診療所の有無別では、歯科診療所ありでは訪問に来る歯科医師の紹介と関連のある医科の先生の紹介が多く、歯科診療所なしでは区市町村からの紹介とその他が多かった。(図17-4)

上記の通り、情報源が「訪問に来る歯科医師の紹介と関連のある医科の先生の紹介」と「区市町村からの紹介」 に二分される傾向にあることが示された。

障害の種別では、精神障害でその他が多く、訪問に来る歯科医師の紹介が少なかった。(図17-5) その他に挙げられたのは以下の通りである。

- ・他の利用者やその家族等からのクチコミ 103件(10.6%)
- ・インターネット検索やHP等 71件 (7.3%)

行政からの紹介が最も多かったものの、その他の自由記載である、クチコミやインターネット検索・HPからの情報も多かった。一方で、東京都医療機関案内サービスひまわりや学会、東京都立心身障害者口腔保健センターといった特定のHPからの情報は少なかった。

		訪問に	訪問に来る 区市町村		関連の	ある	東京都医療機関案内 サービスひまわり		日本障害者歯科学会の HP		東京都立心	Z	/ih		
		歯科医師の紹介		からの紹介		医科の先生					の紹介	口腔保健セン	ターのHP	その他	
総数	(n=972)	99	(10.2%)	180	(18.5%)	92	(9.5%)	17	(1.7%)	24	(2.5%)	53	(5.5%)	303	(31.2%
入所施設	(n=55)	26	(47.3%)	5	(9.1%)	9	(16.4%)	0	(0.0%)	1	(1.8%)	2	(3.6%)	11	(20.0%
通所施設のみ	(n=894)	73	(8.2%)	174	(19.5%)	82	(9.2%)	17	(1.9%)	23	(2.6%)	50	(5.6%)	285	(31.9%
未回答	(n=23)	0	(0.0%)	1	(4.3%)	1	(4.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(4.3%)	7	(30.4%
平均利用者数24名以上	(n=300)	66	(22.0%)	54	(18.0%)	37	(12.3%)	5	(1.7%)	7	(2.3%)	22	(7.3%)	79	(26.3%
平均利用者数24名未満	(n=587)	26	(4.4%)	115	(19.6%)	47	(8.0%)	10	(1.7%)	16	(2.7%)	27	(4.6%)	196	(33.4%
平均利用者数未回答	(n=85)	7	(8.2%)	11	(12.9%)	8	(9.4%)	2	(2.4%)	1	(1.2%)	4	(4.7%)	28	(32.9%
歯科医師あり	(n=56)	17	(30.4%)	8	(14.3%)	12	(21.4%)	0	(0.0%)	2	(3.6%)	2	(3.6%)	14	(25.0%
常勤	(n=13)	1	(7.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(7.7%)	0	(0.0%)	4	(30.8%
非常勤	(n=55)	17	(30.9%)	8	(14.5%)	12	(21.8%)	0	(0.0%)	2	(3.6%)	2	(3.6%)	14	(25.5%
歯科医師なし	(n=916)	82	(9.0%)	172	(18.8%)	80	(8.7%)	17	(1.9%)	22	(2.4%)	51	(5.6%)	289	(31.6%
歯科衛生士あり	(n=22)	4	(18.2%)	4	(18.2%)	5	(22.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(18.2%
常勤	(n=12)	0	(0.0%)	2	(16.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(25.0%
非常勤	(n=18)	4	(22.2%)	2	(11.1%)	5	(27.8%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(16.7%
歯科衛生士なし	(n=950)	95	(10.0%)	176	(18.5%)	87	(9.2%)	17	(1.8%)	24	(2.5%)	53	(5.6%)	299	(31.5%
歯科医師・歯科衛生士いずれかあり	(n=60)	19	(31.7%)	10	(16.7%)	12	(20.0%)	0	(0.0%)	2	(3.3%)	2	(3.3%)	15	(25.0%
歯科医師・歯科衛生士なし*4	(n=912)	80	(8.8%)	170	(18.6%)	80	(8.8%)	17	(1.9%)	22	(2.4%)	51	(5.6%)	288	(31.6%
利用できる歯科診療所あり	(n=17)	2	(11.8%)	2	(11.8%)	3	(17.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(11.8%)	4	(23.5%
利用できる歯科診療所なし	(n=907)	91	(10.0%)	169	(18.6%)	83	(9.2%)	16	(1.8%)	21	(2.3%)	48	(5.3%)	291	(32.1%
身体障害	(n=283)	39	(13.8%)	51	(18.0%)	32	(11.3%)	4	(1.4%)	8	(2.8%)	22	(7.8%)	82	(29.0%
知的障害	(n=609)	73	(12.0%)	114	(18.7%)	62	(10.2%)	7	(1.1%)	17	(2.8%)	43	(7.1%)	183	(30.0%
精神障害	(n=363)	14	(3.9%)	73	(20.1%)	29	(8.0%)	9	(2.5%)	9	(2.5%)	15	(4.1%)	126	(34.7%
発達障害	(n=264)	23	(8.7%)	46	(17.4%)	22	(8.3%)	4	(1.5%)	8	(3.0%)	13	(4.9%)	80	(30.3%
難病等	(n=58)	8	(13.8%)	13	(22.4%)	8	(13.8%)	0	(0.0%)	1	(1.7%)	3	(5.2%)	21	(36.2%
歯科健診あり	(n=287)	84	(29.3%)	58	(20.2%)	41	(14.3%)	1	(0.3%)	3	(1.0%)	18	(6.3%)	86	(30.0%
歯科健診なし	(n=668)	15	(2.2%)	120	(18.0%)	51	(7.6%)	14	(2.1%)	21	(3.1%)	35	(5.2%)	216	(32.3%
今後予定あり	(n=37)	3	(8.1%)	7	(18.9%)	11	(29.7%)	2	(5.4%)	1	(2.7%)	2	(5.4%)	8	(21.6%
今後予定なし	(n=555)	11	(2.0%)	99	(17.8%)	31	(5.6%)	10	(1.8%)	18	(3.2%)	30	(5.4%)	181	(32.6%
地域の歯科診療所	(n=613)	75	(12.2%)	130	(21.2%)	80	(13.1%)	15	(2.4%)	22	(3.6%)	27	(4.4%)	244	(39.8%
事業所内の歯科診療所	(n=12)	2	(16.7%)	1	(8.3%)	1	(8.3%)	1	(8.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(33.3%
区や市の地区口腔保健センター	(n=189)	30	(15.9%)	80	(42.3%)	23	(12.2%)	7	(3.7%)	10	(5.3%)	27	(14.3%)	41	(21.7%
東京都立心身障害者口腔保健センター	(n=151)	22	(14.6%)	33	(21.9%)	17	(11.3%)	3	(2.0%)	9	(6.0%)	41	(27.2%)	54	(35.8%
都立病院	(n=51)	10	(19.6%)	12	(23.5%)	15	(29.4%)	2	(3.9%)	3	(5.9%)	4	(7.8%)	24	(47.1%
公立病院	(n=10)	3	(30.0%)	5	(50.0%)	4	(40.0%)	0	(0.0%)	2	(20.0%)	0	(0.0%)	2	(20.0%
大学病院	(n=35)	9	(25.7%)	11	(31.4%)	9	(25.7%)	1	(2.9%)	3	(8.6%)	4	(11.4%)	12	(34.3%
その他民間病院	(n=38)	5	(13.2%)	5	(13.2%)	10	(26.3%)	1	(2.6%)	4	(10.5%)	3	(7.9%)	17	(44.7%
どこを紹介すれば良いか分からない	(n=143)	2	(1.4%)	7	(4.9%)	5	(3.5%)	1	(0.7%)	1	(0.7%)	4	(2.8%)	23	(16.1%
その他	(n=102)	7	(6.9%)	13	(12.7%)	8	(7.8%)	2	(2.0%)	1	(1.0%)	2	(2.0%)	36	(35.3%

*4: 未回答含む

図17 紹介する歯科医療機関の情報をどのように入手したか

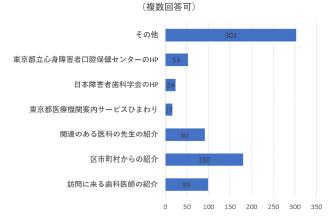


図17-1 紹介する歯科医療機関の情報をどのように入手したか (施設の種別) (複数回答可)

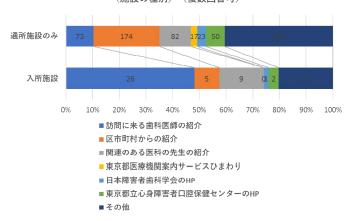


図17-2 紹介する歯科医療機関の情報をどのように入手したか (施設の規模別) (複数回答可)

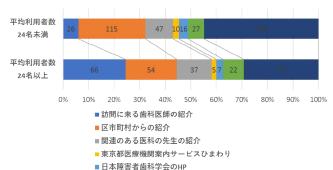


図17-4 紹介する歯科医療機関の情報をどのように入手したか (歯科診療所の有無別) (複数回答可)

■東京都立心身障害者口腔保健センターのHP

■その他

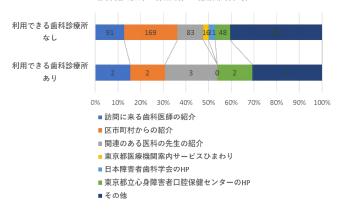


図17-3 紹介する歯科医療機関の情報をどのように入手したか (歯科職の有無別) (複数回答可)

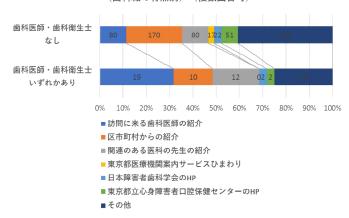
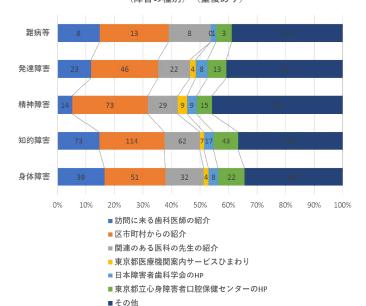


図17-5 紹介する歯科医療機関の情報をどのように入手したか (障害の種別) (重複あり)



4 自由意見

自由意見として、以下の回答が多く挙げられた。

- ・障害に対応できる歯科診療所の普及
- ・費用の問題
- 訪問歯科診療の増加
- ・交通手段の確保・職員への口腔ケアの研修実施

各事業所の人的・金銭的体制や区市町村行政の助成、専門歯科医療機関の立地など、実施困難と思われる項目も 散見されるが、歯科保健のニーズに関する普及啓発や適切な医療機関の紹介体制の構築、地域の歯科診療所での受 入体制と情報提供の拡充といった方策により、各事業所における体制を大きく変更することなく、障害者施設にお ける歯科健診等のより一層の普及を見込むことができるものと考える。